# 京城日報

本紙定價 一部金五錢 ▲壹ヶ月金壹圓 ▲三ヶ月金參圓 ▲六ヶ月金五圓五十錢 ▲郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行 金壹圓 ▲同特別 金貳圓 ▲四號九字詰 ▲二號七字詰 ▲十六字詰 一行
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 小川直之介 印刷人 奥
電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

## 獨逸の將來は 立憲的獨裁政治か(二)

米國 サミユエル、クローサー

### 伯林の自衛

伯林の大きな建物には『勞兵會保護』といふ札を貼つてあつたが、伯林の勞兵會は愛蘭ダブリン市のシンフエン黨議會の勢力ほどの物である。其れも今日は既に衰微して、勞働組合之に代り、過激主義者は勢力を失し何處にも赤旗一つ翻る處はなかつた。

ドレスデン市は過激主義者の手中に在るといふ事であつて、往つて見ると政廳の周圍を徘徊する兵士は胸に赤の徽章を附けて居た。伯林では其頃赤の徽章はスパルカス團として叩き殺された。（人も知る如く政府方の兵卒は白の徽章を附けて居たのである）ドレスデンでは國王退位されたばかりの所で過激主義者が勢ひを得て居たのであつて、議會議事堂に開く勞兵會には兵卒上りや喰詰者が多人數集會して朝から晩まで喋々と饒舌を弄して居た。

革命中各地に勃興した勞兵會は予が漫遊中既に倒れかゝつて居た。此の最も代表的なのはマンハイム市であるが、同市の某銀行支配人は予に語つて曰く、或朝市中に引札を廻し、貼紙をなして今後市政は勞兵會に於て行ふと記し、翌朝其手の人が當銀行にやつて來て銀行の金を一切引渡せと正式に請求に及んだが我等は之を拒絶して戸を閉めると其儘歸つて往つた。二三日たつて聞くと此の勞兵會の首領株は和蘭に逃れ、其他もちりぢりばらばらになつたと云ふ事なので、我等は再び店を開いて今以てかやうに營業して居ると。各所の勞兵會でも大抵兵卒は早く逃け出し、勞働組合の者が代つて勢ひを占めて居て、此等はやゝ秩序を重んじ、勞働者に向つて正義の實行を確保し、同盟罷工及び騷動を防ぐことに力を盡して居た。勞働者はかくして漸次獨逸政府の最も有力な味方となつた。勞働者側の所謂過激政策の如何なるものなるかを示すため、予がブレスラウ市で拾つた引札の文を此に引かう。引札には勞働會といふ名を据ゑてあつた。當時同盟罷工が起らんとする形勢があつたので、此の引札は勞働者を戒めたるものである。其れに曰く、

一般社會主義化法は既に國民議會を通過し、土地及び科學より生ずる一切の資貨は皆聯合經營となす事に極つた。即ち此等の資貨はみな獨逸國民の所有に歸する事になつたのである。第一老手は既に此れにて成つた。炭坑を社會共有とするの法律も亦通過せられ、石炭シンヂケート各炭業組合は今日始めて獨逸の炭坑を管轄し得るやうになつた。因つて今後炭坑の生産物はみな獨逸國民の有となる。此時に當つて同盟罷工せんとするは何人ぞ。事業が資本家に依て經營せらるゝ時代には、同盟罷工は勞働者の唯一武器であつたが、今日では同盟罷工には私人の資本を借る力なく、反つて社會主義其物の精髓を破ることゝなる。石炭業の社會自營となつたは社會黨綱領が追々實行せらるべきを示す第一次の證據である。今日炭坑に對して同盟罷工を企つるは獨逸國民の自然的權利を我と自ら侵害するの犯罪行爲である。且今日にては合法的なる各勞働組合は己の責任を認め居ることゝ思惟する。組合は獨逸産業の生産力を擴張するのみならず、生産の結果の獨逸國民の手に入らしむるやうに努むることが肝心である。

## 大阪便り

### 輸出綿布商狀

綿布類は多少活氣なきに非ざるも朝鮮方面は金融緊縮と內地における製品の滯積に殆んど買氣なく印度及び蘭洲方面は亦々買註文到來せるも仕手關係深き二市及び三市類は日々相當の騰落を見つゝありて二市茄子七八九月物四ヽ五圓三市海女七九月物三十圓見當にて大體において近來活氣乏しく賣方側は高値に利喰を急ぎ徹底的に買向ふものなく加ふるに綿絲相場の浮動を免れざるは底意軟弱なるも市場資金の豐富なるは安値を防支なせるに依り目先大保合を持續するものと云ふべきか

### 明治屋の增資

洋食料品罐詰殊にキリンビール販賣元として知られたる株式會社明治屋商店は昨大正八年度に於て七割の株主配當をなせる如くに成績頗る良好なるを以て擴張をなすへく資本金一百萬圓を倍加して二百萬圓とし拂込濟み舊株一株に對し新株一株を配當し二月一日までに新株に對し二分の一の拂込を徵收せしと

### 澱粉相場軟弱

久しく安値に居据はり居りしため他の物價との比較上値頃思ひの買物も出て素人筋の思惑買も現はれしは一時の安値より六七十錢方引返して九圓六七十錢を唱ぶる有樣にて兎角安報を傳へ此間も何分產地北海道は在荷豐富の爲は常に釜取的に市場に逆緊ぎ近々受渡しに供せるに一方輸出の捗々しからざる折柄とて市場は毎々品疲れ氣味にて相場は漸落歩調を辿り昨今九圓見當に低落せるも買手少く市況不活氣を免れず

### 金融益々緊縮

月末決濟資金意外に旺盛にて金融界は益々緊縮し來り三十日コール無條件二錢七八厘の高値を唱へたるが決濟資金として七千萬圓內外を要すべしと（大阪支局）

### 京城 手形交換高

京城手形交換所に於ける一月中の交換高は總數七萬八千六百二枚六千七十九萬五千四百八十六圓にして昨年同期に比し枚數に於て一萬千四百十枚金額に於て二千七百四十六萬九百六圓の增加にして內譯左の如し

| | | |
|---|---|---|
| 小切手 | 三八、〇三二 | 四六〇圓 |
| 送金爲替手形 | 五、一九三 | 一、一六七 |
| 約束手形 | 七、四三一 | 八三六 |
| 仕拂切符 | 二、九八七 | 六五三 |
| 郵便爲替證書 | 三、二五〇 | 〇五九 |
| 公債及券利札 | 四、二九二 | |
| 雜證券 | 四、一二〇 | 〇一二 |

## 妻となりて

布施生譯

（十七）

聽てやつと氣を沈めて『それぢやあ何ですか、雅子はつまり別莊には居ないのですか』姉嫁立つて『いゝね居る事は居りますよ、だつてそりや不意の出來事があつたからぢやありませんか、九郎がお前さん、氷の上に倒れて腕を挫いたのですもの、だから駈け落ちが出來なくなつて仕舞つたのぢやないかね』眞壁は椅子から膝を擧けて屹と姉を見た『姉樣貴女はそれをお話しに態々此處まで被往たのですか』『そうですよ、來なけりや濟まないと思つたもの』眞壁は冷然として『姉樣濟まないでしやう、そしたからぢや無いでしやう、そうぢやなくて實は貴女がお嫌ひの雅子をいぢめたいばかりなのぢやあ無いですか、如何かして雅子を困らせてやりたい、そう思召したのでしやうが、しかしお氣の毒樣です、折角被來て下すつてもそれは無駄骨折りにすぎませんぞ』『翼さん』姉は忙しく遮つて『ごまかして仕舞はうたつてそうはいきませんよ、先刻も言つた通り雅ちやんが家出をして停車場まで往つた事はちやんと分つてゐるんですからね、終列車で倫敦まで往く心算で待合所に居る處を見た人があるのですよ』眞壁は笑つて『見た人がありますつて、はゝあ、それは誰ですかな、僕は丁度其終列車が出る前に停車場まで往つたのです、でも雅子ないかまるで影も形も有りませんでしたよ』言放つて言葉を改め『姉さんどうもお聞き違ひぢやありませんかいや唯今も申しましたが態々遠い處をお出で下さつてもそれは畢竟無駄骨折でした』『翼さん貴方私を疑ふ心算だね、盲目にされても我慢をするつもりかい雅子なんか、あの子はもう貴方の事なぞ何とも思つては居ませんよ、翼さん貴方分らないんかい、貴方はお金持だわね、ねゝ雅ちやんの實家は お前さん…』…。捲くしたてるのを眞壁は手で遮つて『いやそれは否諾で戴きましやう』姉は意氣込み挫かれて乘出してゐた身を引いたが怒と失望とにぶる〳〵と身體を慄はせてゐた。

暫くしてから姉は再び口を切つて『翼さん貴方私を信用してくれないし私の聞き込んだ事にも間違ひがあるとお言ひだが、まさか雅子さんが自分の口でいふ事はお疑ひぢや有るまいね』苦々しげに言つて返辭もないうちに慄へる手で手近の革囊を開けた手紙を一通取出して忌々しさうにそれを卓子の上に抛りつけ『さあ、それをお讀みなさいよ』眞壁は手紙を手に取つたが宛名の文字が雅子の筆だと氣がつくと彼の額は再び曇つた。

## 懸賞川柳

剣花坊選

鬼

○鬼の留守他くも妻の顏を見る　京城 東甫
十八の鬼につかまる花の山
○鬼上官其敷物に虎の皮　元山 喜庵坊
○鬼の首日本一の黍團子
二人連鬼一トロを逃けて旅
緋縮緬の鬼花びら散りかゝる
○こうせ鬼だよと姑の高い聲　京城 大要
來年の豫算を鬼が笑つてる
親切な車夫公園で鬼に成り


生徒募集
第一學年生徒約五十名募集ス
入學出願期限 三月二十七日限
入學試驗 四月五日、六日
詳細ハ二月一日以後ノ官報ヲ見ヨ
仁川公立商業學校

生徒募集
本校本科生約九十名別科生約二十名補習科生約四十名ヲ募集ス
詳細ハ本校ニ問合セアレ
私立京城女子技藝學校
京城四小門町 電話一七八九番

石炭四百貳拾六萬斤
右購買ス詳細ハ二月七日以後ノ官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

最高級模範製繩機

Sエス式
一地一名限り特約店を契約す
▼說明書實付申込次第進呈▲
▼本機は製繩機中の模範なる最高級機械なり
▼賃殺の爲め一人一臺限特價にて貸付販賣をなす
▼詳細は御申越次第機械說明書と共に郵呈す
責任保證 貸附販賣
發賣元 株式會社 東西商會
東京神田三崎町三丁目 電話番町長二五七八

社團法人 岩倉鐵道學校
建設、機械、業務（豫科一ヶ年本科各一ヶ年）、電氣工學（本科二ヶ年）第二期生徒募集 入學試驗四月一日 授業開始四月八日
工業化學、電氣工學、機械科ヶノ各實驗室建築竣工シ生徒實習ノ設備完成ス〇無試驗入學ノ制アリ〇學則要郵券二錢
東京下谷車坂

ニッポノホン
蓄音機レコード
貳月新賣出し
長唄 勸進帳 長唄三味線
端唄 さみだれ、ほきよぎす自在 富士松
筑前琵琶 追分の曲 安田
浪花節 伊那節
薩摩琵琶 新ラッパ節 いざちやないか節
尺八 松本秋水
浪曲 ……
喜劇 マーテースト、ライフ
弊社の主義 常に品質本位
【兩面盤一枚】定價金壹圓五拾錢
惡い感冒が流行ります 外出は禁物！ お宅に居らつしやつて 蓄音器でもお聽になるのが何より安全。
（二月月報目錄御申込次第送呈）
京城本町一丁目 日本蓄音器商會 電話二貳八三番

郵便局
公債賣出し
値段
五百圓券 四百七十五圓
百圓券 九十五圓
五十圓券 四十七圓五十錢
二十五圓券 二十三圓七十五錢
二月十三日より二十五日まで
利子 年五分（每年六月十二月拂）
利廻 六分三厘餘
元金 大正十三年十二月一日仕拂

最新刊
奥野他見男氏著
奥野他見男傑作集
洋裝函入頗る美本 四六判四百三十頁 定價金壹圓八拾錢 送料金十二錢
▲他見男さんの名聲を後世に遺す傑作悉く集まる！
▲他見男さん愛好者の熱望遂に本書を生む！
▲滑稽の上品さ、文の輕妙さ、流石當代第一品！
▲善良な家庭を賑かに面白くする好讀物！
▲進物に、歸省土產に、御病人に、旅行者に！
忽二十二版 高い山から谷そこ見れば 定價金八拾五錢 送料金六錢
忽二十版 君と寢やうか五千石とろか 定價金八拾五錢 送料金六錢
東京 文明社 發行
發賣 東京市神田區小川町 敬文館 振替東京二三三六
京城本町二丁目 大阪屋號 振替京城二七

商業登記
株式會社漢城銀行ハ京城府鐘路參丁目四拾貳番地ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉シタリ
京城府鐘路四丁目拾八番地
右大正九年壹月參拾壹日登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告
一、株式會社鬼頭兼次郎商店（變更）
大正九年壹月貳拾八日取締役ヲ川親大ハ其住所ヲ兵庫縣武庫郡御影町御影字樋ノ千百貳拾貳番地ニ監查役福田九八郎ハ同日其住所ヲ大阪市西區南堀江通四丁目貳拾參番地ニ各移轉シタリ
右大正九年貳月參日登記
一、仁川水產株式會社（變更）
取締役下山松太郎、加來榮太郎、村谷吉藏監查役頭原修一郎、守永三郎ハ各任期滿了ノ處再選セラレ大正九年貳月壹日何レモ重任セリ
一、合資會社中村運送店（支店設置）
一、本店 京城府南大門通五丁目七拾貳番地
一、支店 京城府漢江通拾五番地
一、仁川府宮町壹丁目拾番地
一、目的 一、運送業並運送取扱業 二、稅關貨物取扱人 三、倉庫業 並火災保險代理業 四、前各項ニ附屬スル事業一切
一、設立ノ年月日 大正九年壹月貳拾壹日
一、代表社員ノ氏名 中村芳松、若松治三郎、野田源五郎
一、社員ノ氏名住所、出資ノ種類、價格及責任
京城府南大門通五丁目七拾貳番地 一、金壹萬貳千五百圓 無限 中村芳松
京城府南大門通五丁目八番地 一、金壹萬圓 無限 若松治三郎
京城府吉野町壹丁目五拾壹番地 一、金壹萬圓 無限 野田源五郎
京城府漢江通拾五番地 一、金七千五百圓 有限 ……
仁川府宮町壹丁目拾番地 一、金參千七百五拾圓 有限 ……
仁川府花房町壹丁目九番地 一、金參千七百五拾圓 有限 ……
京城府永樂町壹丁目九拾番地 一、金壹千五百圓 有限 ……
京城府南大門通五丁目七拾貳番地 一、金壹千圓 有限 ……
右大正九年貳月四日登記
京城地方法院仁川支廳

生徒募集
本年四月入學セシムヘキ第一學年生徒約百五十名募集ス詳細ハ二月三日ノ朝鮮官報又ハ當該學校ニ就キテ承合スヘシ
京城中學校
釜山中學校
平壤中學校
龍山中學校
大田中學校
大正九年二月四日

看護婦生徒募集
出願期日 大正九年三月廿日
試驗期日 大正九年三月卅一日
入學期日 大正九年四月一日
右詳細は當院に問合あれ
朝鮮總督府指定 看護婦養成所
龍山鐵道病院

最新刊
▲新時代の教育及教育者 稻毛詛風 二、八六
▲まるくす傳 利彥 三、三〇 均
▲戀愛と結婚 原田實 一、六四
▲新講植物栽培 松田秀雄 二、二〇
▲縮刷世間學 村上濁浪 一、四三
▲海の夢山の夢 宇野浩二 一、七一
▲若きもののよたからかに唄へ 他見男 九三
▲子供の四十八癖 服部北溟 一、一〇
▲義士の日常しらべ 一、五四
▲俠客ノ戶籍調べ 一、五四
京城本町一丁目 大阪屋號 電話二五七三番 振替京城二八六


# 大正土地建物株式會社募集

京城ニ於ケル住宅不足問題ハ現時重大ナル社會問題ニシテ今日適當ノ方法ヲ講シ之レカ調節ヲナサザレバ京城市ノ發展ヲ沮害スルノミナラズ生活ノ不安ヲ釀シ其影響スル所鮮少ナラザルヘシ吾人茲ニ視ルアリ大正土地建物株式會社ヲ起シ特殊ノ方法ヲ研究シ工費ヲ節約シ理想的ノ住宅ヲ建設シ之ヲ一般ニ提供シ聊カ現時ノ住宅問題ノ調節ニ努メントス

京城市街地所有者中內地在住人少カラス此等ノ土地ヲ見ルニ管理者其人ヲ得サル爲ニヤ適當ナル經營利用ノ途ヲ講セサル者甚タ多キカ如シ之レ京城住宅不足ノ一因ト謂フヲ得ヘシ本社ハ茲ニ見ル所アリ其信託ニ依リ之カ經營ノ任ニ當ラントス是双方ノ利便ニシテ土地ノ利用上市民ノ受クル利益亦大ナルヘシト信ス

又タ新町遊廓一部ヲ擴張シテ市中ニ散在セル妓樓ヲ集合スルコトハ豫テヨリ其筋ノ方針ニシテ現ニ遊廓擴張地ニハ夫々貸家ヲ建設シ移轉ヲ了シ好成績ヲ收メツツアリ是等ノ事業ハ擧テ會社ニ移シ更ニ許可ヲ得タル券番置屋等ヲ善用シテ東新地一帶ノ發展策ヲ講セントス

本會社ハ一面金融機關トシテ土地建物ニ對シテハ勿論東新地ニ於ケル經營業ニハ低利資金ヲ融通シ業務ノ發展ヲ助長セントス

以上ハ會社設立ノ趣旨ニシテ本社ノ事業ハ社會問題風敎問題ニ關スル所頗ル密接ニシテ京城市ノ發展ニハ重大ナル關係ヲ有ス投資的事業トシテ利益ヲ說明スレハ以上ノ事業ハ極メテ有利ナル事業ニシテ現ニ遊廓擴張地ニ於ケル收支ニ於テ採算上相當ノ利益配當ハ敢テ難キニアラス今後一層事業ヲ進展スルニ於テ資金ヲ要スルヲ以テ本社ノ設立ヲ必要トスル次第ニシテ確實ナル事業ナレハ投資者ニ於テモ最モ安全ナリト信スル所以ナリ幸ニ大方諸賢ノ贊同ヲ望ム

事業

一、土地建物ノ賃貸
二、土地建物ニ關スル信託及貸金業
三、土木建築設計及工事監督
四、以上ノ事業ニ附帶スル一切ノ業務

公募ノ理由

本會社ノ株式ハ發起人及贊成人引受株ノミヲ以テ既ニ超過シタルモ特ニ其一部ヲ割キ公募ニ附シ廣ク一般社會ト利害ヲ共ニセントスルニ在リ

一、資本金總額　金壹百萬圓（株式總數貳萬株）
一、壹株ノ金額　金五拾圓
一、募集株數　壹千五百株
一、申込株數單位　五株以上
一、申込期間　大正九年二月五日ヨリ同拾日迄
一、申込證據金　壹株ニ付金貳圓五拾錢也
一、募入決定方法　應募株數超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定ス
一、第一回拂込金　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢（但證據金ヲ併算ス）
一、第一回拂込期日　大正九年貳月廿五日迄トス

（申込及拂込ハ內地及地方應募者ハ〆切ヨリ五日間延長ス）

發起人（順はろい）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 京城 釘本藤次郎 | 慶尙北道 梅野實 | 同 杉原昌男 | |
| 同 關繁太郎 | 仁川 深見寅市 | 同 赤萩與三郎 | |
| 同 中河原重吉 | 京城 李章魯 | | |
| 京城 城島正人 | 同 北野啓造 | | |
| 久留米 京城 田中半四郎 | | | |
| 久留米 國武克己 | | | |

相談役

贊成人

| | | |
|---|---|---|
| 京城 池田長次郎 | 京城 中島貞信 | 京城 荒井虎太郎 |
| 水原 飯田幸成 | 同 宇野宗一 | 同 佐藤伊賢 |
| 京城 和田常市 | 同 野中健造 | 同 三上豐 |
| 同 淺海助太郎 | 仁川 荻谷籌夫 | 同 三田政次郎 |
| 同 梶原末太郎 | 京城 安川伊吉 | 同 進辰馬 |
| 同 田村作郎 | 同 江頭富雄 | 同 森啓助 |
| 同 高木德彌 | 同 戶島祐次郎 | 同 鈴木外吉郎 |
| 同 曾我勉 | 同 山口太兵衛 | 同 水菓子松次郎 |
| 同 塚崎由太郎 | 同 藤富國太郎 | 同 長谷川精一 |
| 仁川 辻川富十 | 同 古城管堂 | 同 久枝秀喜 |
| 京城 中村再造 | 同 古城龜之助 | 水原 寺澤捨三郎 |
| 外七十名 | | |

株式申込及拂込金取扱所

京城 京城銀行
京城府本町二丁目 第一銀行京城支店
京城府本町二丁目 百三十銀行京城支店
同 本町一丁目 朝鮮商業銀行本町支店
同 本町三丁目 朝鮮商業銀行本町支店
福岡縣久留米 神崎銀行久留米支店
仁川府本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店

定款目論見書、株式申込書、印鑑用紙ハ申込取扱所又ハ創立事務所ニ御申込次第送呈ス

京城府大和町三丁目拾九番地
大正土地建物株式會社創立事務所
電話一一〇二番

# 第四十二次帝國議會

## 貴族院本會議（六日）
### 濛々たり、颱風一過後の議場
### 朝鮮軍法會議法律案委員附託

餘寒雨を呼び雨は又暖を呼び颱風一過後の六日の貴族院は定刻に遲るゝこと三十五分午前十時十五分開會諸般の報告あり議長は細川護立侯の決算委員辭任の件を許可し日程に入り
第一、田邊輝實氏外一名請暇の件
許可し次いで
第二、陸軍々法會議法案
第三、朝鮮軍々法會議に關する法律案(政府提出)
第四、臺灣軍々法會議に關する法律案(同上)
第五、關東軍々法會議に關する法律案(同上)
第六、海軍々法會議法(同上)
右一括議題に附し
田中陸相 陸海軍を代表して説明し本案は去る明治二十一年制定の陸海軍治罪法が時を經るに從ひ其改正の必要を認め數年來委員會を組織して審議し今回漸く成案を得たるものなり其內容は委員會に於て説明すべきも改正の要點は是迄の軍法會議は秘密會議なりしを公開となしたる事と、辯護士を聘し或は上訴することを許したるにありと述べ黑岡帶刀氏と山梨次官との間に陸海軍將校名稱の相違後備の區別其他に就き問答あり淺田德則氏の要請に依り議長指名の十八名の委員附託となり十時三十分散會(東京電報)

## 衆議院分科會（六日）
### 第二分科會

衆議院豫算第二分科會は六日午前十時五十分開會直ちに討論に入り東武氏警察費國庫支辨に就き川村警保局長の答辯を求め次いで小池仁郎氏福岡縣下に於ける選擧法解釋違反事件に就いて質し小橋次官是れに答へ下岡忠治氏と同次官との問答の後小田珠一氏福本縣下に於ける縣會議員選擧に關し郡長が選擧に干渉したる事實に就き三問答あり高木正年氏立退き命令移轉指定地に就き次に小池仁郎氏は八幡製鐵所同盟罷業に就き質問し政府委員是れに答へ正午休憩(東京電報)

### 第五分科會

六日午前十時五十五分開會劈頭政友會の小西和氏政府は水産試驗場の增設又は擴張の考へ無きやと問ひ村上政府委員水產試驗場擴張の件は海洋調査に於て目下研究中なり近く相當の措置を見るべしと答へ次に小西氏八幡製鐵所に於ては容易ならぬ事件勃發せりと聞く事實なりや山本農相何等憂慮すべきものに非ず本日より既に平常を繼續しつゝあり事實の眞相が大袈裟に吹聽されつゝあるは遺憾なりと答ふ小西氏東京株式取引所の小切手は明かに法律違反事件なりと認む政府の所見如何山本農相決して法律違反には非ず小西氏取引所に於ける不法行爲は公知の事實なり是に對する政府の方針如何山本農相取引所改善の急務は政府も是を認め目下調査中なりと答ず次に小西氏小作人と地主の紛擾泡沫會社濫設等に就きて質問し山本農相犬塚次官是れに答へ正午休憩(東京電報)

## 日本逐次撤兵
### 西伯利形勢と方針
### 浦鹽軍司令官へ通牒

近來西伯利の形勢混沌たるに鑑み次の方針を確定し浦鹽軍司令官に通牒する所あり爾後逐次撤兵する筈なりと通牒の大要左の如し
(一)內政不干渉主義を徹底する爲め各地政變に對しては嚴正中立を守る事(二)我軍に反抗し又は我守備區域交通線を破壞又は妨碍せざるに於ては過激派と雖も討伐せざる事
撤兵順序はチエック輸送機關に關係無き黑龍江鐵道守備區域より撤退する事となる可く東淸線撤退はチエック波蘭軍の輸送に二箇月を要すれば其時の形勢に應じて決定す可しと(東京特電)

## 「コ」軍盛り返す
### イ市再びコ軍に依りて占領か

コルチヤツク提督麾下の殘軍は一月卅日チエレムコウ(イルクツクの北方)附近にて過激派軍を擊破し多大の損害を與へたりイルクツク市のエス、アール及び過激派軍は該兵團の近狀を聞き漸次同市を撤退しつゝあり該兵團は二月三四日頃にはイルクツク市に到著す可く同市は再びコルチヤツク軍に依り占領さる可く觀察さる(某所著日東京特電)

## ロ將軍の避難
### 日本軍司令部にて保護

ロザノフ將軍は社會革命黨の放ちたる一隊の砲擊に三十一日午前十一時身を以て日本軍司令部に避難し引つゞき保護を受け居れるが同日午後其の家族も日本兵に護衞せられ軍用自動車にて日本軍司令部に運ばれたり是れに對し自治會はロザノフ將軍及び其の家族の引渡し方を交渉し來るやも知れずと(敦賀電報)

## 過激派 封鎖解除歡迎

過激派の新聞は封鎖解除を大勝利として歡迎し居れり莫斯科の一新聞は外國との通商關係回復は啻に職業組合のみならず勞農政府に於いて國家の事業として貿易を營む事に依り始めて之を實現し得可し政府は須らく貿易の衝に當るべしと又一新聞は封鎖解除は勞農政府を倒し能はざる事を聯合國に於て認めたるものなりと(倫敦電報)

## ゼ黨 過激內訌激甚
### 政權結局過激派に歸せんか

防著情報に據れば浦鹽のゼムス黨と過激派との內訌益々激烈となれるより過激派出身の要塞司令部監理部長ブルーキン中佐は三日夜左の布告を公表せり
之に交附するものとす
尙彼は附言して曰く「目下自治會は何等之に對抗する實力無し」而してゼムス黨側はユーゲル大隊士官學校生徒隊を中心として來る土曜又は日曜の早朝にイルクツクより派遣されたる過激派使節浦鹽に來るに就きゼムス黨の政權は同人の來浦と共に過激派の編成を計畫しつゝあるも意の如く進捗せず現況を以て推移せば數日を出ずして政權は過激派に歸す可しと悲觀し居る者あり(東京特電)

## 米解禁と輸送難

米國は既に輸出禁止解除をなしたるも目下輸送上に大困難あり即ち太平洋上に於ける船舶の不足と西伯利及び東淸鐵道の不完全之なり此の二點の改善を見ざる等之が目的を達成することは能はざるべし(哈爾賓電報)

## 浦鹽其後靜穩

浦鹽方面は其後引續き靜穩にして唯共產黨又は無政府黨の不穩なる貼紙を見るのみ我陸戰隊は全部二月四日を以て一先づ引揚たり(某所著日東京特電)

## 哈市に商議設置
### 露國人援助の爲め

ロシアン、デリーニウス主筆兼發行人たる米國人ヴエーズ井氏は今回哈爾賓に米國商業會議所を設立したるが右に就き氏は語りて曰く「今より二年前ブリスタンに米露商業會議所なるものを設立し米露共同して米國より物資を輸入する目的なりしも戰爭の爲米國は輸出禁止をなしたるより有名無實となり今日に至れり然るに西伯利に於ける露國人を援助するには先づ第一に彼等に物資を供給するにあるを以て在留米人協議の結果政府の補助により今回設立を復活したるものなり」と(哈爾賓電報)

## 自衞の方法を執らん
### 小幡公使警告、支那取締回答

二日小幡公使の外交部に致せる警告の內容は若し支那が排日取締を緩漫に附せば日本は居留民保護の爲め已むを得ず自衞の方法を講ずべしと言ふにあり右に就き支那は四日の閣議にて日本が自衞方法を講ずる迄も無く支那は充分取締を爲すべき旨を決定し五日の閣議にても亦具體的取締方法を討議せるが近く日本に對し右取締の模樣を報じ自衞の方法を講ずるを見合せん事を求むる意味の回答を爲す可しと(北京電報)

## 學生團依然狂妄

[illegible]軍警を出動して解散を命じ更に代表者三十名を衞戍司令部に引致取調べ中なるが此の學生の行動益々不穩なるより政府は遂に戒嚴令と同樣效果ある警戒[illegible]

雙方の交戰國が手形交換所を經由し兩國民の戰前公債を決濟せしめん事を規定せる講和條約第二百九十六條に對し伯剌西爾は[illegible]

## 過激[illegible]暴行極度

[illegible]努めつゝあり即ち中央亞細亞印度支那日本並に歐米諸國に於て[illegible]過激派化たらしむべしと(哈爾賓電報)
[illegible]るが高加索方面にては既にキスリヤール、ザラスコータヤ等を占領せり近來過激派の蠻行は極度に達し既にハリコフにては約六千人を慘殺し又[illegible]

## 陸總長辭職か

陸外交總長は辭意固く賜暇[illegible]暇終ると共に辭職すべし(北京電報)

## 朝鮮統治根本策
### 公正會の朝鮮問題調査委員會

貴族院公正會にては六日午後一時より朝鮮問題特別調査委員會を開き阪谷男其他の手許にて調査したる材料を基礎とし更に調査を進行する筈なるが同派は朝鮮統治の根本政策に就具體的成案を作成しつゝあり今期議會に於ては政府の對朝鮮策の不徹底なる諸點を指摘し政府の反省を求め新に朝鮮統治の根本方針の確立を期するにありと云ふ(東京特電)

## 鮮鐵提供決定
### 一億五千萬＝滿鐵增資に伴ふ

既電の如く滿鐵增資に就ては齋藤總督上京を機とし原首相の調停に依り政府側の現物出資として朝鮮鐵道を提供する事に決定したるを以て茲に愈々滿鐵資本二億を五億とし增資額三億の半額を鮮鐵の見積額として出資し殘り一億五千萬圓を民間出資とする事に決定したるを以て近く發表さる可し(東京特電)

## 勅令承認委員會

衆議院大正八年勅令第四百七十八號承諾を求むる件に就ての委員會は六日午前十一時開會承諾を與ふることに決し正午散會せり(東京電報)

## 所得稅法改正法律案委員會

衆議院所得稅法中改正法律案外六件委員會は六日午後一時三十分開會各條項に亘りて質問を爲し是れにて全部質問を了し七八兩日は休會九日討論を行ふことゝし三時三十分散會す(東京特電)

## 少年法案委員會

少年法案外一件委員會は六日午前十時三十分開會小山溫氏を委員長に野村嘉六磯部尙兩氏を理事に選び鈴木次官提出理由を説明し小田切磐太郎氏矯正院と感化院との目的の相違を質問し鈴木次官感化院は[illegible]矯正院は十二年以上の不良少年を收容し裁判所の裁判を經て收容するも感化院は府縣知事の認定に依り收容せんとするものなりと答へ次いで野村嘉六花井卓藏鵜澤總明諸氏と次官との間に問答あり十一時四十分散會(東京特電)

## 豫算は鵜呑み
### 增稅は原案維持

政友會にては六日夜首相官邸に幹部會を開き豫算及び增稅に關して協議せるが結局豫算は控訴院の移轉事項にも手を觸れず全部鵜呑みに決したり次に增稅は種々の關係上單純に決する能はず友黨三派に交渉議する可き必要あるを以て先づ大體基礎の原案維持に置き此方針に依り最善の努力を致さんと云ふに一致し十時半散會せり(東京特電)

## 郡制廢止案
### 提否如何

郡制廢止案の提出に就ては政友幹部間は[illegible]

## 兩大學認可

六日文部省告示を以て財團法人慶應義塾に於て大學令に依る慶應義塾大學を設置するの件並に早稻田大學に於て大學令に依る早稻田大學を設置するの件を五日認可せる旨公布せり(東京電報)

## 民政局長避難
### 元山に寄港

浦鹽民政局長オスモロウスキーは浦鹽の過激派跳梁に對し居留らず六日元山入港の平壤丸にて神戶に避難す可く寄港せり同氏は船室に潜み何人にも面會せず家族はペトログラードに殘し居れりと(元山特電)

## 大取引所總會
### 三月一日より開業

大連株式商品取引所總會は五日午後大和ホテルに開會定款の一部變更し役員選擧役員報酬の承認等を決定理事長に小泉策太郎、常務理事に門田信、松森美文、吉田豐治郎、司氏に森上卯平、村敏男、大住德吉、松野鶴平、武井滿穂、監査役に降旗元太郎外五氏就任せり創立費五萬圓承認に就き異議を申出でたる者ありたるも何れも懷工合良くなりたる事なれば五萬圓は不當ならずとの意味にて無事承認三月一日より開業すべしと(大連特電)

## ヤツと膳立を了へて
### 呂問題、參政權請願、自治前提
### 連絡船中にて＝水野總監談

水野政務總監は豫定の如く七日午前八時半釜山入港の連絡船德壽丸にて伊藤秘書官其の他を從へ歸鮮せるが京城より出迎へたる赤池警務局長青木庶務部長齋藤伊東秘書役並に佐々木慶南參與官、角全南知事本田釜山府尹其の他官廳及び市民有志等多數の出迎へを受け十時發急行列車にて歸城せり總監は上陸前船中に記者を引見して語る『輕微なる病熱は依然たるも病氣も餘程輕快に向ひたるを以て歸任せり。議會に於て呂運亨問題喧しかりしも右はさまで問題視するには當らざるべし特に新聞紙等にて傳へらるゝ所を見るに呂を傳へ聞く朝鮮人等は却つて異樣の感を懷き上海假政府と日本政府の間に公式の交渉を行ひたるが如く思惟しつゝあり當局者としては甚だ迷惑を感じつゝあり呂運亨は單に日本の知友を訪問の爲め來れるものにて何等問題とするに足らず呂の上京に就ては何等與り知らざるも元來が宗教家のことなれば其の本然の道に向つて進むべきこと思惟し安心し居れり。余の辭職問題に就きてはツマラぬ噂が昇ず廻りたるものにて左樣の事は却つて朝鮮在住者の間に理解あることゝ信じ心強く思ひ居れり兎に角世の中は問題とならざることが問題となり問題となるべきことが閑却せらるゝものなる可く近來朝鮮人間に自治問題參政權問題惹起し此程閔元植氏等より衆議院に請願書を提出したることも承知し居れり。內地に於て閔氏にも面會せるが氏は此の問題に就き余に格別のことも話らざりき、事の是非は唯時期の問題と云ふべきのみ』とて是れに就て意見を挿むことを避け多くを語らず『今回道府郡島の參事を增員し將來地方自治制の前提たらしめんとす民選となすやは目下研究中にて時勢民度に適應せる方策に出で度しと思惟す急激に進步せる施設を行ふも却て其効少かるべく要は民度の高低如何にあり鮮鐵併合問題は昨年來滿鐵と種々協議する處ありたるも未だ併合を認めたるには非ず滿鐵側の併合に對する條件等も未だ接手せず條件等に就ても十分研究を要すべきこと考へ居れり尙宋秉畯子は久しく東京に在りて種々朝鮮問題に就き意見を吐露せらるゝ樣なるも其の何の爲めなるやは固より余の與り知る所に非ず世間の批評は是れを世間に委ねん子は目下熱海に在つて悠々たる者ありと聞く當分朝鮮には歸らざるべし』云々(釜山にて特派員電話)

## 殖產株主總會
### 三千萬圓增資提案

殖產銀行にては來る二月二十四日午後二時より京城銀行集會所に於て同行第三回通常株主總會を開催し營業報告貸借對照表、會計算書及び利益分配案を議決すべく更に同行資本金三千萬圓に增加の件及び定款變更の件並に專務一名缺員に付補缺選擧の件故武耶李根湘氏遺族に吊慰金贈呈の件を決議すべく七日株主に移牒を發せり而して增資方法並に定款變更の內容利益分配案左の如し

▲增資方法及手續
一、增加資本金二千萬圓は之を四十萬株に分ち一株の金額を五十圓とすること
二、新株式の內三十八萬六千八百四株は大正九年三月十日株主名簿締切の際に於ける現在株主(政府を除く)に對し其の所有株一株に付新株式二株の割合を以て割當て任意其の引受を爲さしむることゝし其引受金は之を徵收せざるものとす
三、前項割當以外の新株式一萬三千百九十六株の內一萬株は額面以上の價格を以て發行し殘餘の三千百九十六株は額面を以て當行役員に分配引受を爲さしむること
四、株式の額面以上の價格を以て發行する新株式第一回の拂込金額は當銀行の積立金に組入るゝこと
五、新株式第一回の拂込金額は一株に付金十二圓五十錢とすること
六、前諸項の外新株の引受及募集に關し特に議決を爲さゞる事項は總て頭取に一任すること

▲定款變更の件
一、第七條中「一千萬圓」とあるを「三千萬圓」に「二十萬株」とあるを「六十萬株」と改む
二、第十一條第一項に左の但書を加ふ
但し增加資本金の第一回の拂込金額は一株に付十二圓五十錢とす
三、第十三條に左の一項を加ふ
增加資本金の株金第二回以後の拂込金額は每回一株に付十二圓五十錢より多からざるものとす
四、第六十八條の次に左の一條を加ふ
第六十九條 當銀行資本金の中二千萬圓は大正九年二月二十四日株主總會の決議に依り增加し其の增加資本金の中五十萬圓に對する株式一萬株は額面以上の價格を以て發行す

▲第三期利益分配案
一金三百七十八萬八千三十九圓二十二錢 當期總益金
一金三百五十萬二千七百十一圓八十八錢 當期總損金
差引
金二十八萬五千三百二十七圓三十四錢 當期純益金
此分配計算左の如し
▲金二萬四千五百圓缺損補塡準備金▲金六千圓役員賞與金及交際費▲金武萬武千圓配當平均準備金▲金二十一萬六千九百七十九圓六十三錢株主配當金(政府持株を除きたる殘餘株に對し年七分)▲金一萬五千八百四十七圓七十一錢後期繰越金

## 爲替貯金成績
### 郵貯七億に達す

昨年十二月中に於ける爲替貯金局の成績を見るに郵便貯金預入金額六千五百五十九萬二千四百五十四圓拂戻し金額六千百六十八萬八千二百五十十圓にして月末現在金額六億八千九百二十四萬五千五百九十圓を算し前月に比し四百四十萬圓餘の增加を示せるも該預金額中には大正七年度末貯金利子元加高の內四百八十萬圓餘を計上しあるを以て純預金としては却つて三十一萬圓餘の減少となれり證券は受入額面金額購入二萬五千六百八十五圓保管百五十六萬八千二百五十圓拂出額面金額交附四十二萬五千五百八十圓買却九萬二千八百七十圓償還十萬八千四十五圓にして月末現在額面金額九千二百二十四萬千九百七十五圓となり前月に比し九十六萬七千四百四十圓の增加を示せり振替貯金は拂込金額八千九百十四萬千百七十四圓口座振替四千五百七十三萬三千五百五圓拂出金額九千百九十八萬七千七百十七圓口座振替金額四千五百六十九萬九千五百四十圓にして月末現在金額三千三百四十萬七千六百九十圓を算し前月に比し預金現在高に於て二百八十一萬二千五百圓を減少し受拂金額に於て五千三百七十六萬圓を增加せり

## 驛屯土拂下に就て（一）
### 水口總督府稅務課長談

從來驛屯土は國有地として管理し年々賃付料を徵收し來りたるが本府は今回之を拂下ぐることゝなり明年度豫算にも四百二十萬圓の賣下代金を計上せり近時之を傳へ聞き驛屯土拂下に關し種々の流言蜚語世上に行はるゝが如くなるを以て茲に其の處分の趣旨及び方針の大要を說明し一般の諒解を得以て不測の損失を蒙る者なからしめむとす尤も此の問題は數年來の懸案にして且其の關係する處も頗る廣汎なるを以て實施上の詳細の事項に付ては尙愼重考慮を要する點もあるに依り更に後日之を發表することゝすべし驛土とは驛土と屯土[illegible]高麗の制度を踏襲し國道に當れる要衝の場所に每四十韓里に驛站を定め之れに一定の田畓を與へて耕作せしめ其收得を以て公用旅客の送迎に從事する者並に[illegible]務に因り旅行する官吏に對し馬匹を供給し或は旅行官吏に對する糧其他の旅行資料を供給せしむるに始まり屯土は上古邊塞に戍卒を置き耕田せしめたる土地を指稱したるも後各營、各司、各道、各郡等各官廳の管理する土地を總て屯土と稱するに及び其種類頗る多岐に亘るに至れり驛土及び屯土は大體に於て田畓を主とするも牧場、山野、柴草地等なきにあらず尙驛屯土に附屬する堤堰洑及び國有に移付したる各宮庄土並び各陵園墓附屬地其他林野又は未墾地を開墾したるもの等をも之を驛屯土として管理し來れり驛屯土の現在面積は田(畑)五萬五千九百餘町步、畓(田)四萬三千百餘町步、垈(宅地)三千八百餘町步池沼雜種地等六千五百餘町步合計十萬九千五百餘町步筆數五十九萬四千餘筆にして各道に散在せるも就中京畿、平北、平南各道に最も多く現存せり此等驛屯土の賃付の[illegible]料を原則とするも營利を目的とせざる公共の利益と認るべき事業に對しては特に無料貸付を認めたり七年三月末現在にて有料貸付地十萬千五百餘町步、無料貸付地百七十餘町步、未貸付地七千七百餘町步とす有料貸付地の小作人は稀に內地人も無きに非ざるも原則として朝鮮人に限り小作を認許し來れり小作人員は七年三月末現在に於て田畓垈を通じ二十五萬七千餘人にして一人當平均三段九畝步に當り貸付料は百八十六萬餘圓にして一段步當り平均田は九十四錢畓は二圓九十四錢垈は二圓十錢小作人一人當り平均七圓十餘錢なりとす舊時代に在りては驛屯土小作人は所謂舍音に於て貸付料の多寡又は小作人に對する愛憎の念其の他種々の事情に依り之を

### 自由に選定

し又は變更することを得たるを以て小作人の異動常に頻繁なりしが如しと雖も明治四十三年驛屯土の實測調査に當り小作人をして土地愛護の念を生ぜしめ以て土地の利用を增進せしむると共に他面に各自の經濟を向上發展せしめむが爲大體舊時代より緣故ある小作人に對し小作期間即ち五箇年間の小作權を授け貸付料も亦定額金納主義を採用するに至れり從來垈に在りては地上に建設せる家屋の所有者を小作人とするを便宜とするに付家屋の賣買に伴ひ自然小作權の移動するは已むを得ざる所なるも田畓の小作人は(一)貸付料を納めざるとき(二)土地の形狀を擅に變更したるとき(三)小作權を他人に讓渡典當したるとき(四)公用公共用に供し又は拂下處分を爲す等特別の事由なき限りは之を更改せざるのみならず小作期間滿了の時と雖も上述の如き特別の事由あることの外は契約を更新するの方針を採りたり從つて小作人は小作地と極めて密接なる關係を生じ世襲的に小作せる者も尠からざる狀況なるを以て小作人の多くは小作權を一の財產權なりと思惟し本府が管理上の必要に迫られ

### 面積を更變

し又は小作人を更改せむとする際にも常に困難を訴へ來るの例尠からざる實況なり殊に驛屯土小作人指導の爲本府は驛屯土の集團地に國有地小作人組合を設置せしめ之に補助金を下付し組合員に對し農事改良上必要なる事項の指導、耕作資金の融通、種苗、肥料、農具等農業材料等の分配、貸與、組合員生產物の委託販賣、組合員の共濟等の事項を勵行し來りたるのみならず近時驟價暴騰の結果貸付料は之を民間小作料に比し著しく低廉となりしを以て小作人の經濟狀態は遽に改善せられ殆ど自作農と同一の地位に向上したりと謂ふも敢て過言に非ざるが如し

## 府尹其他任命

六日附左の辭令ありたり
從七位 總督府郡守(大田) 高津友彌
任總督府府尹(敍高等官七等) 馬山府在勤を命す(六級俸下賜)
總督府局司兼總督府警視正七位 茶谷榮治郎
任總督府郡守(敍高等官六等) 大田郡在勤を命す(四級俸下賜)
總督府屬勳八等 丹羽太一郎
任總督府島司兼總督府警視(敍高等官七等) 鬱陵島在勤を命す(四級俸下賜)
總督府警視 丹羽太一郎
補鬱陵島警察署長
總督府遞信書記從七位勳七等 松島惇
任總督府遞信事務官補(敍高等官七等二級俸下賜)
總督府遞信事務官 橘川直彥
補總督府遞信副事務官(敍高等官六等五級俸下賜)
兵庫縣警部 藤本源市
任總督府道警視(敍高等官七等七級俸下賜)(七日附)
忠淸北道第三部勤務を命す
總督府屬勳六等 尾田滿
同 勳七等 相場清
任總督府道譯官(敍高等官七等)
警務局高等警察課勤務を命す
總督府通譯官 尾田滿
八級俸下賜
相場清
九級俸下賜

## 預金利上起算

京城組合銀行にては預金利率引上廣告を六日京城各新聞に掲載せるも右は五日既に總督府より承認ありし新聞紙締切り時間に間に合はざりし次第なれば一般利子起算日は五日に遡りて起算すべく尙地方所在の各銀行にても大體京城同樣の二階級制にて同率の利上をなすべしと云ふ

## 貨車入込數

各年十二月中滿洲線所屬貨車の朝鮮線內入込數は總車數一千五百五十二輛にして前月に比し六十四輛の增加に當れりと

## 兩紙合同決定

平壤の平壤鎭南浦兩新聞は覺書を取換はし合同するに決せり(平壤電報)

## 七十八聯隊現地戰術

步兵第七十八聯隊にては堀田聯隊長統裁の下に九日より義州、新義州地方に於て中小尉の現地戰術を實施すべく九日朝一行を隨へ出發すべしと

## 政務總監歸任

久しく東上中なりし水野政務總監は別項記載の如く七日朝釜山上陸午後七時五十分南大門驛著歸城せるが驛には官民多數の出迎へありたり

## 公會私會

○軍醫分團研究會 京龍軍醫分團研究會は二十日午後一時半より衞戍病院に於て例會開催の答なるが演題並に出演者左の如し
軍用毒瓦斯に就て(永富軍醫)加答兒性黃疸に就て(喜井軍醫)鼓膜の穿孔部位と聽力(稻村軍醫)轉地療養成績に就て(堀軍醫)流行性感冒の治驗(姿軍醫)衞戍病院內に於ける患者運搬に就て(西山軍醫)
▲佐藤軍醫監送別宴 兒島憲兵隊司令官は七日正午倭城台官邸に於て來る十一日朝東京赤十字社病院長に榮轉赴任の佐藤軍醫監の爲め送別午餐會を催すべく陪賓として早川[illegible]

## 人事消息

▲軍醫部長高橋龍山衞戍病院長[illegible]すべしと
▲伊太利領事招宴 伊太利領事チリオロ氏は目下滯城中の伊國飛行將校バルサチ中尉其他を八日午後六時より自邸に招き晩餐會を催す
▲運輸打合會 京管局に於ては來る二月十日及二十日の兩日元山及釜山に於て第三區運輸業務打合會を開催すべしと
▲堀田信直氏(步兵大佐七八聯隊長)十五日より鮮南地方に出張の豫定
▲佐藤軍醫監(東京赤十字病院長)十一日朝十時發赴任の豫定
▲宮田中將(東京砲兵工廠提理)八日朝十時發歸東
▲横山少將(大阪砲兵工廠提理)同上
▲崎谷常一氏(師團主計)八日[illegible]化守備隊へ
▲伊藤四郎氏(京管局秘書役)七日夜釜山より歸城
▲ブレインド氏(倫敦タイムス記者)七日夜入城
▲佐藤七太郎氏(慶北第一部長)七日夜退城
▲玄角仲藏氏(全南道知事)七日入城
▲旗本利平氏(全北旗本農場主)[illegible]日朝釜山上陸北行(釜山特電)
▲足立瀧二郎氏(十八銀行支店長)七日朝釜山上陸十時急行にて北行せり(同上)
▲岡田伊賀彥氏(帝國麥酒社長)[illegible]日午前十時釜山發急行にて北行せり(同上)

## 寸鐵

改造とか何とか角に新しいもの[illegible]▲今日今期議會も大分新しい問題が持ち上がつてゐる▲殊に其新しい問題を討議すべき議會の連中の年齡調べをやつて見ると先づ藏內次郎作君の七十歲一ヶ月を最年長とし▲松田[illegible]三君の三十三歲八ヶ月が最年少で七十歲が八人、六十歲が[illegible]八人、三十歲が二十五人、四十歲が五十人、他は全部五十歲[illegible]である▲大いに若いものが這入らなければ不可と云ひながら每選擧每に代議士の平均年齡が却て[illegible]つて居るのは可笑い▲新しいと云へば新議院は八年後に竣工する事になつて居る▲現議員には隨分お年寄りの多い處へ以て[illegible]て八年後には恐らく普通選擧も實施されて居るだらうから其時の顏觸れは大分變る事だらう▲新築豫算を協贊したり地鎭祭に參列したりした現議員にして新議院に登院するもの果して何人有り得るだらう▲と斯う考へると大分心細い連中もあり相だ▲今日の景氣は何日迄續くか換言すると生活難は何處迄續くかと云ふ問題は能く何處でも話頭に上る問題だ▲紐育銀行頭取[illegible]リッツ君は横濱で新聞記者に對して今後一ヶ年以內にはキッと世界的大不景氣が來ると豫言をして居る▲つまり一ヶ年以內に生活の安定も出來て平和になるのだして見ると何でもかぢり附いて其の時を待つ許りだ悲觀の中にも樂觀ありかね▲賣名心の強い奴は時によると飛んだ事をやり出す▲日本にも其の手の[illegible]者があつて時々飛んでもない[illegible]などを發表して心ある者に[illegible]斥されて居る▲例の爆彈犯人[illegible]の如きも其一人らしい彼の[illegible]書が各新聞に發表せらる[illegible]でも名が出たと喜んで居る[illegible]な▲風倒に馬鹿に附ける藥はないワイ

# 過激派益々跳梁
## オ政府の潰滅と混亂
### 邦人全部引揚＝二瓶領事談

イルクツクを引揚げたる領事二瓶兵二氏二日朝棄連絡船にて下關着直ち東上せり氏の談に曰く

予は客臘廿七日イルクツクを引揚げて以來汽車生活の辛慘を嘗めた、オ市が**社會黨**の爲め占領せられオムスク政府が潰滅して以來は混亂名狀すべからざるものがあるオ市が社會黨の爲め掌握せらるゝに至つたのはアンガラ河の要塞を頼み社會黨の到底鎭壓する能はずと安堵したるに事實は之を裏切り要塞堅固と頼みしアンガラ河は一夜にして結氷し剩つさへ積雪尺餘に及んだので對岸に於て**オ市の**動靜を探つて居た社會黨は好機逸すべからずとなし兵を自動車に乘せしめて一氣にアンガラ河を渡りオ市に肉迫したのでオ政府に於ては周章狼狽一と溜まりもなく數時間にして全滅して了つた當時オ市には邦人七十名が居たが引揚げの際荷物は一人二個と限られた是と同時に各國人も引揚げたので非常な混雜を極め中には荷物を放棄し辛うじて**停車場**へ避難せる者もあつたが列車は不定期で發車しないので空しく十日間を列車內に共同生活をしたと云ふ狀態であつたオ政府潰滅と共にチタに引揚た首相以下各大臣は其後各地に散在してゐるチタはセ將軍の手によつて秩序を保つてゐるが今日の如く過激派の勢力優勢ではチタの現狀恰も薄氷を踏むの感がある我軍は此地に師團司令部もあつて**セ軍を**援助してゐるが行政上の交涉は何人に向つてなすか目下の所其機關がない要するに西伯利の安寧秩序を保持するには現在の兵力を以てした位では到底駄目である（下關）

## 城津港と移出牛
### 客年中成績
仕向地は大阪下關其他

出來牧畜業旺盛なる北鮮地方に於ては牛の輸移出逐年多きを加へつゝあり從つて其の移出指定地たる咸北城津港に於ける牛の移出亦鮮少ならざるものあり卽ち客年中に於ける之れが狀況を聞くに

**移出牛の**總數は一月より十二月まで三十四回に亘り牝牛二千五百五十一頭、牡牛八頭計二千五百五十九頭に達し此の價額十九萬二千七百六十五圓を示し就中最高價に取引されたるは牝牛百九十八圓、牡牛百八十五圓、最も低價なりしは牝牛の二十圓、牡牛の九十圓にして之れが一頭當り平均價格は七十五圓に相當し居れり更に之を月別にせば一月は牝六十四頭、價格三千八百六十二圓を移出し二月より五月までの間は**鵞口瘡流行**の爲に移出全く杜絶したるも六月に入りて漸く牝百四十一頭、價格一萬三百一圓を示し七月は牝六百二十六頭、價格五萬三千五十四圓八月は牝四百五十五頭、價格四萬一千三百八十五圓九月は牝二百六十四頭、一萬九千八百七十圓十月牝二百七十一頭、一萬八千二百九十七圓十一月牝二百五十頭、一萬五千二百二十二圓なりしを十二月に入りて

**俄に增加し**牝四百八十頭、價格三萬七千七十四圓を算せり而して其の仕入地は城津、臨溟、吉州、明川、花臺、端川の六箇所にして其數に於ては端川の八百四十四頭を最多とし吉州の六百四十六頭之に亞ぎ臨溟は四百八十六頭、明川は四百四頭、城津百六十一頭にして花臺の十八頭を最少とす仕向地は大阪、下關、兵庫、福井、四國方面を主要なるものとす

**牛價は平均**叙上七十五圓に當れるが之に移出地に到着するまでの諸經費は敦賀までの運賃は客月より二割引上を斷行されし爲め一頭十四圓四十錢下關までは二十四圓の外艀賃九十五錢及び荷主が船員に與ふる心付一頭に就き三十錢を要するを以て結局敦賀乃至下關に生牛の到着したる時は右諸入費を加算して平均價格百圓以上に達すと（城津）

## 屑屋の籠

### 西伯利出兵の動機如何
隈汀生

我西伯利派遣軍の主なる目的はチエツクスロヴアツク軍の救援に在りしが、其チエツク軍の若干（約五萬人）は何故にか安全に歸還し得らるべき時に歸還せずして、今や漸く米國船に依りて浦鹽を去りつゝあり、其深く西進せる者は過激軍の急追撃を受けて苦鬪中なり。次いで我が居留民の保護は如何といふに、前回に述べたるが如く、今や我が軍は、ハバロフスク其他の方面に於て敵兵重圍の中に陥り、非常なる苦戰の狀態にあるが故に、在留邦人の間にさへ撤兵の急を唱ふるに至りたりといふ。然るに二月一日の『時事新報』は報じて曰く、『陸軍部內にては、在西伯利朝鮮人（約五十萬人）の安寧保護を圖るべき方針の下に、更に新西伯利策を確定すべし』と。斯ては我が獎勵の精鋭は、遠西伯利に駐屯するが爲めに駐屯して、酷寒と激兵との危險に曝露し、他方に巨額（追加豫算案一億五千萬圓）の國帑を消耗するものと言ふべく、予は陸軍當局者の西伯利出兵の目的否其の動機を疑はざるを得ざるなり。

### 對露策失敗の主因

露國に手を擔げるもの唯り日本のみではない、英佛然り、米國も亦然り。畢竟皆是れ露國の現狀、殊に其の民心の傾向を察せずして對策を建たからである。露國は一七一七年革命の前後より、其の國民の多くが、早くも既に所謂過激思想の洗禮を受けて居るにも拘らず、聯合國は輕卒にも之に對する舊露國觀を以てし、徒らに舊式軍人又は時代後れの政治家を推し立て、新露國を統一せんと企てたることが、其の失敗の重なる原因であると思ふ。而も一旦其非を悟るや、道に英佛は早くも兵力的援助を打ち切り、米國亦將に之に倣はんとせるに、獨り我國は、一つは失策彌縫の爲め、又一つは或慾望の滿足を僥倖せんが爲めに、終に進退兩難の窮地に陥れる軍國日本の國民こそ憐れなれ

### ショウヴィニストとは何ぞ

余は二月三日の紙上に伊太利の文豪、フユーメ問題の國際的大立物なるガブリエレ、ダヌンチオを、ショウヴィニストなりと言ッたが、其詐謂の當れるや否やは別問題として、茲にショウヴィニストなる言葉の意義を說き明かさんに、ショウヴィニストとは、己が國家の名聲の爲に不合理に妬み深い人、又は國民的誇りを酷く買被つて、附き上りたる人をいふのである。此の語の起源は、佛蘭西皇帝ナポレオンの兵卒の一人に、ニコラス、ショウヴィンといふのがありて皇帝及び皇帝側の爲めに大袈裟に、表情的に、我が身を捧ぐるを以て評判を得たるより、同國の有名なる歌劇脚本家コーンヤーが、誇大に其の性癖を寫して之を舞臺に上せたることがある。是れより、條理の立たぬ、痴狂的の強い愛國主義の爲めに、却つて其國に禍害を及ぼすやうな國民の型式を表はすの語と成りたるなり。日本にも此ダイプの人は決して少くない。獨逸にてはトライチケやベルンハルデー將軍などが、餘りに澤山此種の人物を養成するに骨折ッたから、其國家が御覽の通りになッたのである。（二月三日夜稿）

## 西鮮漁業の根據地
漢川浦築港問題●　漁獲高逐年增加●

西鮮沿岸の漁業は逐年其有望を認められ內地よりの通漁者年一年と增加しつゝあるは喜ばしき現象なるが未だ之が根據地とも云ふべき漁業港のなきは不便尠からざるのみならず延いては西鮮海の**水產年額**に影響する所以にして殊て漢川浦を漁業港と爲して築港したき希望を有せる或る有志は既に當路に建設方運動中なりといへば近く之が完成を見るに至らん如上の結果は自然漢川浦を根據地として盛んに出漁するの結果を來すべく昨年中の如きも內地よりの出漁三十三隻此乘組人員百三十五名と鎭南浦在住の漁業專業內地人四十五戶從業者百七十八名鮮人の二十四戶從業者八十五名を以て漁獲に從事し居れるが

**漁獲方法**としては石首魚鮟鱇網ない突掛延繩、打瀨網、鯛一本釣等にして鯛、鰤、小蝦、太刀魚等が多く漁獲せられ居れる因に內地よりの通漁者は佐賀縣五十二名長崎縣三十五名福岡縣二十七名熊本縣十三名愛媛縣八名にして是等漁獲物は鎭南浦在住の水產物販賣業者內地人十四戶三十七名に依つてそれぞれ販賣されつゝあり（鎭南浦）

ある狀況なるを以て自然地價騰貴を示すに至り兩三年前に比し地價何れも倍加せるは一帶の沿岸に亘れる一般の傾向なるが殊に新阿山方面に於ける地價の騰貴は近來著しきものあるを以て小地主等は自己の所有せる土地畑を賣却して江を經に對岸の比較的廉價なる間島に移住し以て其間に多少の利益を納むると共に肥沃なる間島に於ける大耕農を夢見つゝある移住者漸次多きを加へつゝあり而して同地方に於ける地價は今畑一日耕上地百二十圓中地六十五圓、下地三十四五圓、又沿岸間島の地價は畑地一日耕上地百圓中四十圓以下二十圓內外にして貸地料は畑土地一日耕四十五圓中三十圓下地十圓より六七圓見當なりと（鎭南浦）

## 滿鐵新施設費
行政組織變更

滿鐵沿線附屬地は何れも近年顯著なる發展を見つゝあるが滿鐵會社にては此狀勢に鑑み九年度豫算に之が新施設費を計上せり卽ち敎育施設の改善擴張、衞生施設の充實等にして之が經費も相當多額に上るべく而も地方經費の負擔は當に於ても物價騰貴のため著しく膨脹を告げたり之等の財源は負擔の過重ならざる程度に於て公費賦課率を引上ぐべき意向あるものゝ如し而し尙多額の補給金を滿鐵會社より支出せざるべからざるべく又滿鐵にては時運の變轉に應じ現行附屬地行政組織に或程度の變改を加ふべき意あるものゝ如くその第一として現在の附屬地行政の諮議機關として諮問委員會あるも右諮問委員は領事又は地方事務所長の指名囑託に係るものにして時代の要求たる自治行政の精神に合致せざるものあるより滿鐵に於ては大勢に深く鑑みる處あり之が制度に對し時代の要求に應ずべく適當の更改を加ふるの意ありと傳へらる

## 國境地價昂騰

間島奥地及び國境方面に於ては同地生產の一般雜穀次第に好況を呈し漸次其の價格高騰しつゝ、

## 大邱對外貿易
### 客年中成績

昨大正八年中大邱より外國に輸出したる貿易總額は三十八萬八千三百七十九圓にして中支那三十二萬八千二百八十圓、露領亞細亞六萬圓、布哇九十八圓、埃及九十八圓なるが輸入にありては合計五十一萬三千六百九十三圓にして最も多額を見るは支那の三十五萬八十一圓最も少きは伊太利の五十四圓也と（大邱）

## 大連より
支局一記者

**金融引緩まず** 大連始め南滿一帶に於ける金融狀態は舊正月支那人側の決濟期を控へ居る等の關係上却々引緩みを見せず依然現狀を持續すべしと觀ぜられつゝあるが、金融不圓滑の原因の一として大豆混保實施も或る程度の影響を與へ居れりとの說は、卽ち、混保施行に對する準備未だ完全せざる點ありて、保管受理方不充分の處あり之が爲め資金の流用迅速ならざるの傾ありと云ふ

**購買組合準備** 滿鐵社員の同組合も其後準備大に進捗し近く開設の運びになりたるが、之れに就き大連民政署にても三日支部設置に關し大連の各官衙、學校等の責任者を民政署に會同協議する處ありたるが、同組合支部を民政署內に置き、通信管理局及び、土木出張所の兩購買所を其儘利用して派出所とし物品販賣所は消防出張所內に置く事とし來る十六日頃より開始すべしと云ふ

**銀行券流通況** 昨年十二月中の大連組合銀行券流通は金、三千七百六萬六千圓、銀二千九百三十八萬五千九百圓にして之を十一月に比せば金に於て五百八十九萬一千圓銀に於て一千三百五十九萬八千四百四十圓の增加にして、預金に於ても七百八十九萬二千百二十四圓を增し、貸出は割引手形八千七十四萬二千二百三十六圓にして十一月に比し一千三十七萬七千百九十二圓の增加なりと云ふ

は頗る困難ならしめ殊に昨秋は米安の影響は鮮內各市場を一況に軟化せしめたる爲め先高目……利下げの際ありしに伴ふ資金……部も幾分强味ありたり漢城銀行支店大田鑛組合の營業狀態は

◇同月末現在　六〇三、四〇〇
◇貸金　入　四六、三〇九
◇同　出　四一三、三六
◇月末現在　預金
◇前月越　一三〇、八
◇本月　預　四四一、八二七

野金、輸入出超過は要入口を前年同期に比すれば要入口數四千五百八十口金額三十一萬八千零九十九圓五十四錢五厘同金額に於て四千二百餘口を減ぜる約五萬圓の激減を見るは注目に値するものなり（大邱）

……豫算編成中に屬し之が內容を知るを得ざるも聞く處に依れば歲額は歲出入共に本年度の豫算額……自然膨脹を來し手數料使用料等改正の結果幾分增收を見るべく又不動產取得稅設定の曉には……を得ず早晩發表の運びに至るべしと

### 大連商品取引所

……き噂なるが理事長には小泉策太郎氏の就任を見るべく聯明され其他理事監查役等も略內定の模樣……取引所の人氣頗る旺盛にして取引人の權利三四十萬圓と稱せられつゝありと（大連）


りん病
淋消で因る方切手三錢送れ多年の慢性も自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代お敎へ致し升
名古屋南かじや町　武藤亀吉

京城名物
金剛まんぢう
龜屋

賃金廣告
大正九年一月十五日第三回總會ニテ左ノ通リ賃金決定仕候
三月迄　三、五〇
四月以降　四、〇〇
龍山大工業組合

職業　八圓以上
千圓以上　家庭の男女共自宅で手輕に出來るキレーなタケナガ加工
年中無休　見本付說明書は郵券十五錢を要す　東京本郷小石川一丁目八番地
三見本店

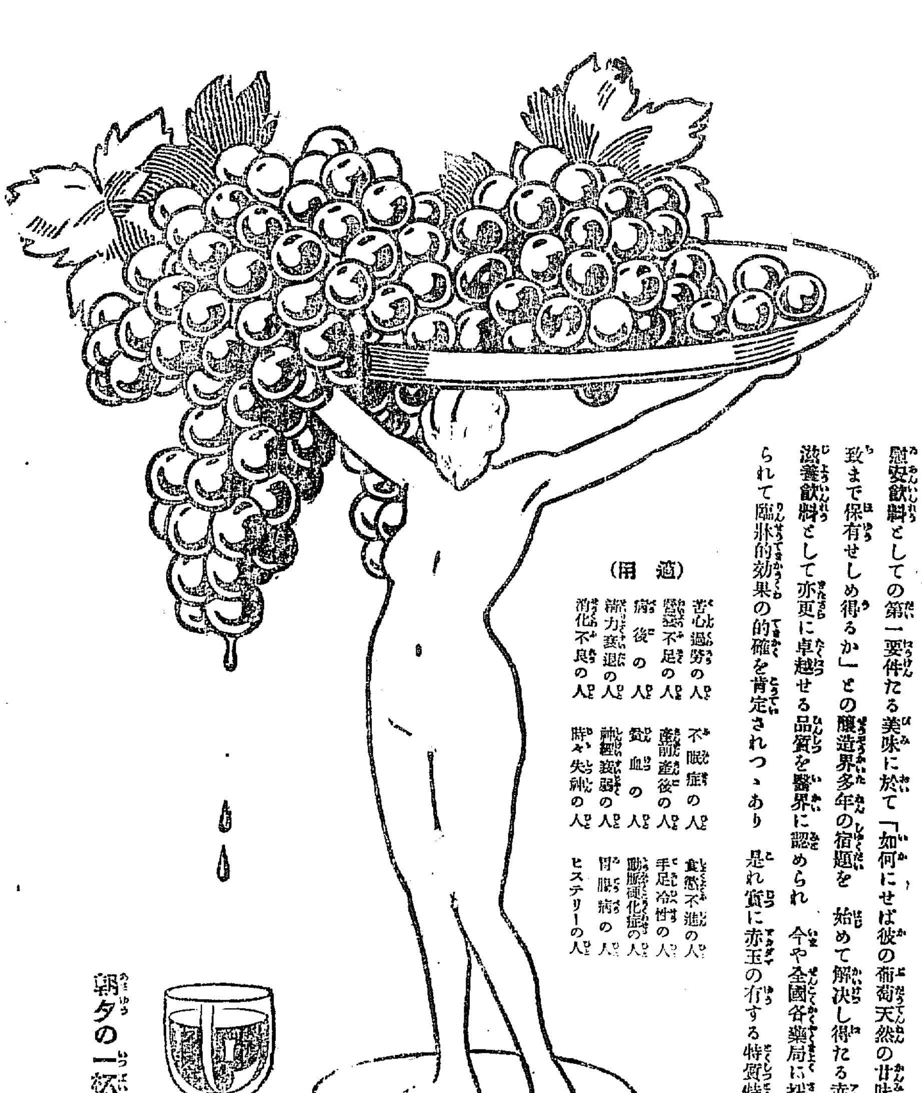
SEEDS
大正九年種苗目錄
朝鮮の農家に最も適當なる北日本農園は品種の多きと採種設備の完全なるは實に我が誇りとする處にて候ふ我が目錄により其の擴大なる實質を見られよ
弘前市外取上
株式會社　北日本農園

◎本日ヨリ上演
三大名畫
澤村四郎五郎一派
伊達騷動
國際活映會社新輸入
佛國パテー支社作
連續十五篇三十一卷
泰西活劇　伯林の狼　第一第二篇五卷
諷刺喜劇　南鄕公利　一牧野翠邦
新派悲劇　流れ星　全卷
羽根荷香氏作　大井新太郎一派
黃金館

油、脂肪、金屬、硝子磁器、磨洗滑用
蝶印手洗クリーム發賣
各石鹼製造元
生田組石鹼部
京城元町一丁目



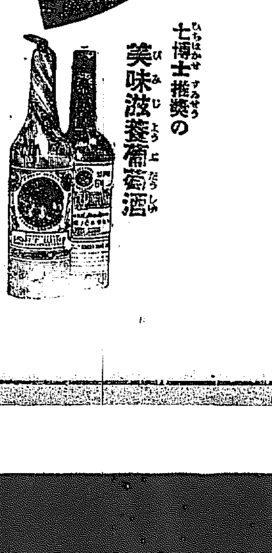
# 赤玉ポートワイン



慰安飲料としての第一要件たる美味に於て「如何にせば彼の葡萄天然の甘味を極致まで保有せしめ得るか」との釀造界多年の宿題を始めて解決し得たる赤玉は滋養飲料として亦更に卓越せる品質を醫界に認められ今や全國各藥局に採用せられて臨牀的効果の的確を肯定されつゝあり是れ實に赤玉の有する特質特權也

（適用）
苦心過勞の人　不眠症の人　食慾不進の人
醫藥不足の人　產前產後の人　手足冷性の人
病後の人　貧血の人　動脈硬化症の人
精力衰退の人　神經衰弱の人　胃腸病の人
消化不良の人　時々失神の人　ヒステリーの人

朝夕の一杯百藥に優る



七博士推獎の
美味滋養葡萄酒



# 肌アレ止めには
## ただ是れ一つ
# ホーカー液
をお塗け下さい

色白く美人となる
家庭化粧料

效果の一般
△日ヤケ肌アレを防ぎ
△淡紅色白く美人とし
△白粉ドトキ水によく
△剃刀負を絕對に防ぎ
△子供の肌を丈夫にす

全國到る處の化粧品店雜貨店小間物店藥店等に販賣して居ます、若し品切の節は振替又は切手代用直接御注文下さい
定價大一圓中五十錢小廿五錢
送料內地六錢　滿鮮　四十錢

ホーカー化粧品本舗
東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五
振替口座東京一一五一六

愈々明日(日曜日)の午前十時より
本社主催
# 全鮮スケート大會
漢江鐵橋上手氷滑場に於て

本社の慰問袋募集に就て

## 酷寒と闘ひつゝ
國境方面に在勤せる人達の困苦
敢て慰問袋の寄贈をお勸めする

今や季節は嚴寒季に入つて寒暖計はめり〳〵下り京城附近でも零下十度、二十度を示してをります。此の時に當つて國境や間島方面に於ける

**酷寒を想像** し一身を邦家に捧げて公務に從ひ一に國境の警備こ內鮮同胞の保護に任じつゝある守備兵や憲兵、警察官達の勞苦を想ふこおのずこ垂れ落ちる感謝の涙を止め得ないのであります。國境の高原地帶では五月まで雪が降り、六月に入つて初めて氷が解け七八月を過ぎるこ早霜が降り雪が降つて酷寒季には

**零下四十度** から五十度位に下がるさうです記者が彼の方面旅行の際九月十七日茂山林延署に到着するこ營林廠の出張所では既にストーブを焚いて暖を取つてゐた位です、惠山鎭から十五六里上つた寶泰洞の駐在所では四十二度迄目盛した寒暖計の水銀は極度に下がつてしまつて皿の底に緊縮してもの用をなさないこごが年に十數回あるさうです、此酷寒ご闘ひつゝ

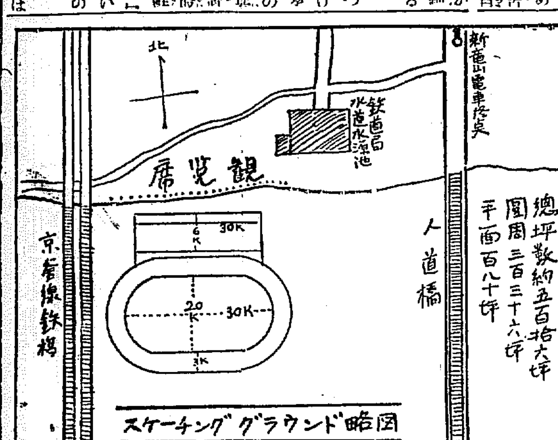
**何時も來襲** の噂絶えない馬賊に對する警戒ご假政府派ごか獨立派ごかに氣脈を通じた不逞鮮人の來襲を豫防し、動搖し易い朝鮮人の慰撫ご保護に任じつゝ一面には道部當局を補助して產業の施設を易からしめてをるのは實に容易からぬ勞苦です而して是等の人達に何か自ら慰めるに足る何等かの機關か方法があるかごいへばそれは絶對になく、交通不便な地になると一ヶ月後に到著する

**新聞や雜誌** 類によつて僅に世間の出來事を知るだけで年に五六人しか內地人の顏を見ず而も十年近くも此の仙人のやうな生活に甘んじてをる感心さんも居られます。又今回配置された警察官は多く內地から新近募集に應じて來た人達で朝鮮の事情に暗いのは素より『ヨボ』こいふ粗な言葉さへも知らないやうな狀態で平北や咸鏡南北の僻ッコの在勤を命ぜられ

**大いに面喰** ひ偶には緩いて途中から引き還した人もある位で、在鮮永年に亘るものさへも難しこする國境方面に在勤してをる人達には一層同情の念に堪へないのであります、又豆滿鴨綠兩江の上流地方には米がないので仁川や釜山の安い方面から少しづゝ小包で引いてをられるが郵便局の配達が遅れるこ米さへも食ふ事が出來ず畑に出來た粟麥や稗や馬鈴薯で

**僅かに饑を** 凌ぐ有樣です。衣類や日用品又は副食物にしても其の通りで一切小包郵便で購入するので其價額は大抵購入價額の二倍に當るのみならずやれ味噌が絶れた醬油が絶れた鹽が絶れたこ始終絶勝ちで其不便不自由の有樣は都人士の想像の遠く及ぶ所でなく又筆紙に盡し得る所でありません。それに加へて國境第一線に於ける防備の任は重且大で鴨綠江の上流地方では年々憲兵駐在所が大部隊の

**馬賊に襲撃** され常に犧牲者を出しつゝあるので遺書を机の抽出に潛めて居る人もありました。斯る狀態であるので茲に我々が一杯の酒を省き一袋の煙草を割いて國境警備の人々を慰め謝意を表することは寧ろ當然のことであつて、ごし〳〵慰問袋を寄せられむこごを敢て御勸め申します(鐘)




明日(八日)のスケート場

## 一年志願兵注意
手續き其の他に就て
第二十師團司令部附 中馬大尉談

去る五日の京城日報、徴兵適齡者に就ての注意が記載されてあつたが其中一年志願兵の手續に就ては受檢が出來ない樣に記載されてあつたか中學校や工業專門學校の學生達が非常な疑心暗鬼を生じ態々當部へ出頭して問ひ合はする向きも少くないそれで以下左に誤謬を訂正し質疑を闡明にしたいこ思ふ

△一年志願兵の身體檢查は各師團長の告示にも掲示しある通り朝鮮在留者も確に受驗することが出來るのである、此の出願期日は徴兵適齡者は二月十日迄であるが一年志願兵の方は檢查當日迄宜しい、即ち朝鮮では四月一日より十五日迄の間に施行されるから在留地檢查員の公示する檢查當日まで願書を差し出し受理すれば宜しい△檢查場は各自の在留地に最も近い最寄り檢查場を選定し其の隊任部隊へ出願せなければならない、此は徴兵適齡者こ同樣である、例へば京畿道在留者は龍山歩兵第七十九聯隊へ、釜山附近は歩兵第八十聯隊へ出願せなければならない此事は旅費支給の關係から定められたもので大邱のものが龍山で檢查を受けることは出來ない、而し何かの都合で是非龍山が受驗希望地なら在留地を京城か龍山又は京畿道內に假りに定め申出づればよいのである、其の書式の如きは公示してある通りにすれば宜しい、それで該身體檢查に合格したら更に八月五日迄に一年志願兵願に戶籍謄本や履歷書、身體檢查合格證や學校長の證明書其他保證書など添へて本籍地の市町村長に差出さねばならない、此事は大正八年十一月二十七日陸軍省令第四十九號一年志願兵條例施行細則を讀めば明瞭である、故に一年志願兵たらんこする者は先づ第一に一年志願兵身體檢查願を出し其受驗の合否によつて第二の處置即ち一年志願兵願を出すべしである△然るに大正九年度の適齡者即ち明治三十二年十二月二日より同三十三年十二月一日迄に出生し中學校や專門學校などを卒業した者又は從來徴集猶豫中事故止みの者にして徴兵身體檢查を受けるこ後にて一年志願兵願は出來ないもの、樣に心得初めから一年志願兵を志願せねばならぬかこ段々問合する向きもあるが條例はそう云ふ窮屈な規定ではないこ思ふ即ち徴兵身體檢查を受ける者が先づ二月十日迄に出して一般の徴兵身體檢查を受け結果合格したら八月五日迄に一年志願兵願を出せばよいのである、そして之が願を出さんこする者は徴兵身體檢查の際、檢查員に身體檢查合格書の下付を申し出づるが宜しい△又其者が縱ひ徴兵身體檢查に合格し爾後一年志願兵願を出さなかつたこしても其年の八月五日迄に徴兵令第二十三條にある勅令の定むる修業年限三ヶ年以上の專門學校若くば之こ同等以上こ認むる學校等に入學したら本人の願に依り滿二十七歲迄入營を延期せらるゝのである以上は其年徴集猶豫中のものは其年四月一日法律第二十七號附則徴集猶豫中のもの並に其事故止みたる者の時に心得べき事こ思ふ

### 家庭と社會

## 京城に於ける火災と消防(一)
火災度數も損害額も前年より增して居る
京城消防主任 小熊警部談

京城は消防が完備して居るから火災損害が少いこ仰しやるのですか。それは私に取つて大降聞の善い話で御座いますが實は善くて却て困るのです。若し一般府民もそう思はれて現在の設備に滿足されたなればそれこそ私に取つて大恐怖です。一寸三年前からのを揭げて見ますこ

| | 火災度數 | 損害額 |
|---|---|---|
| 大正六年 | 一七一 | 三五八、六八六圓 |
| 大正七年 | 一五九 | 三三五、七八六圓 |
| 大正八年 | 二三八 | 四二六、三九五圓 |

**斯樣な次第** で僅に三箇年間に京城府內だけの損害が百十二萬餘圓に昇つて居ます。殊に昨年は火災度數も損害額も前年より多かつたのです。消防があれ程に神經的に驅廻つても損害がこんなに昇ります。其の譯ですか。それは遺憾ながら消防設備が不完全であるこ申す外御座りませぬ。府內の各方面がドシ〳〵發展して行くのに消防の發展が之に伴なはないからです。新家屋が續々建られて居るのに

**住宅問題の** 起るこ云ふ事が既に發展を徴憑して居ます。又會社商店等が殖へ事業界も活氣を帶びて世間一般が自然こ繁忙に赴くやうですから過失火災も此の間に起るのだこ考へます。由來火災は都市の繁榮を意味しますので或る程度までは防火思想に依つて豫防はしますけれご慨して繁榮に連れて火災の多くなるこごは一般火災統計の證明する所でありますから

**火災度數の** 增加するここは別に恐れは致しませぬが其都度の損害の程度を出來るだけ輕微に沮むの方法を講ぜませねば折角の發展、繁榮を一方から我々消防の當務者は防禦して居るので而して其の責は消防に在るのであり又主張であり職責であります

**設備の事を** 云く申し上げるこ專門に片寄りますからザット消防手こ機械の事を申上げませう、內地大都會の常備消防手は判任官待遇で政府の恩給制度もあつて總て巡査こ同樣になつて居ります。危險を冒し一身を犧牲にして職務の災害防禦に當るのですから相當待遇あるべきは當然の事こ思ひます。然るに京城の常備消防手は

**總督府規則** の傭人格で取扱はれ小使、給仕等こ同樣に見られて居ます。彼等の爲に氣の毒であり又職責を奬勵する上に大障碍であります。けれども我々監督者を始め一般上官よりは其の職責を認められて相當の敬意を以て遇せられますので聊か慰する所もあるやうですが唯近來物價騰貴の爲生計難を感じ居る處へ他よりは消防の養成した訓練、規律乃至性格を目的こして高給を以て誘引を試みる者があるので之には

**當惑します** が彼等も近頃は內地の消防を研究しまして自分等の待遇改善も早晩行はれるだらうこ思ひ又兼て消防の趣味を覺ゐる點からして今は苦痛を忍んで居る譯です採用の人員ですか。それは多數が軍隊出身者で下士もあり卒もありますが皆血氣盛んなる壯年者です。又有動者もありまして先頃青島戰や西伯利の出征から凱旋した殊勳者もあります

**消防の機械** も所謂初めの一分間主義で重に腕や飛機の儀にドシ〳〵改良されて居ます。火災報知機でも喞筒でも凡そ消防の用具たるものは『最初の一分間』に合格せないものは都會には居たゝまりませんで自然用を歩き致します。現に東京市の消防は五十臺の自動車喞筒こ水管自動車を準備しまして以來多數備へてあつた

**蒸汽喞筒は** 千住に遣らうか板橋に遣らうかそれでも餘るから田舍の希望者に分て遣らうなご云ふ相談になつて居ます。寫眞近頃都市の火災を馬で曳いて行き石炭を焚いて湯が出來てから始めて消防するなご云ふ樣では一般の進歩に比して退歩も甚だしい譯で生命財產の防禦安全を期するなごの抱負は云はれたものではありませぬ

### 前科二犯の少年
又もや窃盜詐欺を働く

住所不定川部敏夫(一九)は弱年ながら前科二犯の厄介者なるが又もや去る一月中府內若草町百七十番地原田一の脚絆を窃取し又一月十八日頃若草町百八十七番地加藤幸次郎方に雇はれしも居續きせず即町一枚を窃取同家を飛び出し其足にて本町二丁目六十九番地半藏方江坂口方に至り加藤幸次郎の使ご偽り十二圓八十錢を騙取したる事發覺一月廿八日本町署に檢擧されたるが四日檢事局に送らる

### 泥棒一束
龍山元町三丁目十九番地京畿道生れ薪炭商林永順(五二)こは昨年七月頃より昨年末に亘り數十回こなく元町三丁目百十番地材木商須川久彥方より薪炭を窃取し自家に隱匿して販賣し居りしが今回其筋に探知され引致嚴重に取調べたるも頑こして自白せず係員を手古摺らせ居りしも窃取薪炭千五百貫百五十圓に達したる證據歷然たるを以て四日身柄を檢事局に送致せらる又京畿道生れ興錢(二〇)は昨年七月十日より龍山岡崎町八十七番地材木商須川久彥方に雇はれ中度々材木を窃取し他に賣却しゐたるが去る廿一日又もや主人の眼を盜み材木松板より杉四分板一坪價格三圓八十錢を窃取し他に賣却せんこする際發見され其筋に引致さる目下取調中

### 連絡船上陸客
二、同睦、竹野さだ、山野通三、田田庄平、同松代、松原直一、八木敬三、外人八名二等、六六名、太田中…、中島八郎、木村榮次郎、前井太次、湖外、井上一二、磯本庄二郎、古…、阿部梅藏、高矢…、道永啓太郎、大道文雄、…郎、奧村竹三郎、同房子、白昌鉉、畑鐵太郎、三好正介、三等(百廿…)花…、…君江、同政夫、武谷…、高木貢一、…等、田中德次郎、青木…、…宮木新…

…みは風雨稍強く氣温は今朝尙ほ平年に比し一般に低度を示した…明日も大體の趨勢は良好に向ひ各地尙ほ平年を可き見込也
前日最低氣温下 十一度二 十一度八

年六回の收穫ある 蔬菜促成
▲僅一坪からでも百圓の收穫
一寸した町でも時ならぬ時小指でも百圓位ごるのは殆んご資金位の胡瓜其他茄子南瓜うご路みかいらずごんな田舍でも出來るつ薬等の野菜も珍重され貴く其方法は東京小石川大塚仲町大高値に賣れる、之を利用して日本園藝獎勵會發行の最新實驗蔘や藥用で簡單に床陽を作り馬鈴薯促成栽培講義錄に精しくあるぬ時に作るのが促成栽培であり種々の種苗易、稀々り特典あり、目下らで大金儲をした人が少くありませぬ準備の最好期なれば至急ハガキくる此方法で半分位か一坪から申込めば見本を進呈す
無ひ、樂み

外務省推薦 巡査養成講義錄 會員募集
今や全國各地に於て大募集中 巡査は青年官界に昇進迅速收入多大、小學卒業生にても容易に出身の近道なり三ヶ月講習を受け月收五十圓以上內地勤務は二ヶ月海外勤務は百圓以上
東京巣鴨町一丁目 日本警務學會

大阪府許可 電機學校
新制度(二年半修業)豫科一期 本科二期 高等科一期
(夜)豫科一期本科一期
校內生(晝)…校外生授業料改正○圓 三月末日迄
新設受驗科 本科一期 選科電化科 校內入學三月末日限り 校外生講習時入學 東京市神田錦町三丁目 電話神田三〇〇 申込次第規則書送付
前金拂込者には其前の額に對し授業料は從前通

朝鮮及滿洲
二月號出來(第百五十一號)一冊定價四十錢 一ケ年五圓(以上郵稅共) 半ケ年試…
◎朝鮮獨立運動と青年の態度……內ケ崎教授
◎對支政策樹立の急務……佐藤陸軍中將
◎日英米と極東の將來……吉村海軍大佐
◎最近日本の工業發達……三山中央試驗所長
◎朝鮮豫算面に現はれたる新總督の政策に對して……數名士
朝鮮に對する論は一致せり 釋尾旭邦
▲頭腦の研究……久保博士
▲文祿役こヤメ教……工藤武城
▲朝鮮の外交文書を輯めたる史文に就て……淺見倫太郎
▲精神病に就て……北村學士
▲朝鮮政變史……國分次官
▲林長官を訪ふ……村島生
▲東京通信……飛魚漁郎
▲旅順港・文藝・重要記事・風刺談話・問答
◎遊蕩公子……李書房
◎三交易所問題……一記者
◎小說 絃の縺れ 東京 小林榮子
發行所 京城南山町二丁目一四 朝鮮及滿洲社 電話二五〇・振替京城一三三

內容見本無代進呈
小野鵞堂習字雜誌
書道研究
本月號出來
文部大臣認可社團法人 斯華會 東京神田

▲軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽、アイボーシャツ袴下、冬羅紗服、其他多少に不拘御用命願上候
右特別大安賣仕候間
龍山元町二丁目 川本衣服店 電話八五五番・振替口座一五六九

積立金 六百萬圓
資本金操越金 百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四二〇番・五八〇番 振替貯金口座京城八一四番
同 龍山支店 …電話五五〇番 京城府漢江通り 振替口座京城一八貳三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

現代大家書畫販賣代理店募集 但し一市一縣下に限り
代理店規約の大要
其地方向の希望名家の書畫何箇にても最初相當價格御提供の上は直に現品御送達す(相當價格は御問合せ次第御回答申候)
書畫販賣に就ては豫め期間を定めず萬一不向の節は何回にても取換へ又は個數の增減等御希望に應ず(但し此際は御提供の價額も增減す)
現品御返却の上は御提供金額は何時にても返戻す
其他名家の揮毫御紹介可申上候
新古書畫骨董入札賣買鑑定取次
東京日本橋クレマサ町 電本局一〇六六番 大和屋

髮結賃値上廣告
其筋の御認可を受け二月五日より各種髮結賃各五錢値上仕候
京城女髮結組合

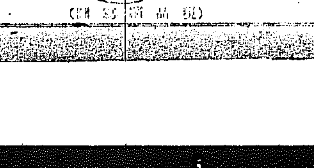
腸胃藥 十日分 六十錢 廿日分 一圓十錢 一ヶ月分 一圓六十錢 四十日分 二圓
主効 急性下痢、慢性下痢腹、腸胃加答兒、食過、食傷時候あたり、水傷、冷腸、四季の感冒、產前產後及病後の衰弱・外用こして切傷、火傷に用い頗る有効
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

海陸物產 委託賣買 兼貿易業
今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社ヲ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖愛顧御愛顧願上候
朝鮮咸鏡南道北青郡新昌港 東洋商會 電略(ト)又八(呂)

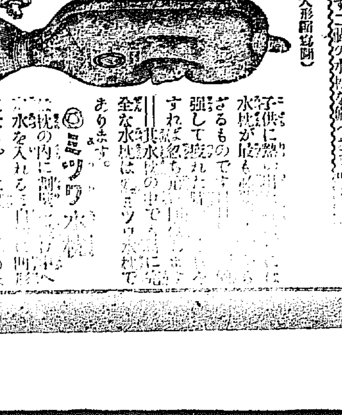
製品課目
活版用インキ 各種
石版用インキ 各種
銅版用インキ 各種
銅版及コロタイプインキ 各種
石版轉寫インキ 各
ホメートル及インキ混合用諸寶
差油(一號、二號、三號、四號、五號、號外)
スタンプインキ及コッピーインキ
乾燥劑
印肉 朱肉 黑肉 紫肉 緑肉
大陽印刷インキ製造販賣所 京城本町三丁目四十一番地 電話三〇五一番 振替京城一七六七番

贅澤で經濟で、而して最も優良な
三百番香水
ヴァイオレット(すみれ)
ローズ(ばら)
リリー(ゆり)
ムゲット(花の名)
ミモーサ(花の名)
ブーケー(花たば)
三百番香水は非常に長い時間香を保つもので香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に選びこの…る。香水は…つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。お好きなものは一瓶毎に小罎の見本を添へてあるので、選べる便利がある。一體普通香水は容器の體裁に高價なものになる傾があるが、三百番香水は正味のみを目的こして居るので、自然價格も無類の低廉なものになつてゐる。
(現品寫眞)

體裁優美高尚にして理想的の
ミツワ石鹼容器
從來の石鹼容器は、大低金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、構造が惡かつたりして、或は錆を生し、或は水切がよくない爲に、石鹼が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製造されたものはミツワ石鹼容器であります。陶器ではあるが、品質は極めて堅牢で、形は頗る優美、以上の缺點は毫末も無く、優良無比の品質を具備してゐるミツワ石鹼の容器こしては最も理想的適當なもので、家庭用、浴室用こして極めて完全優秀なものであります



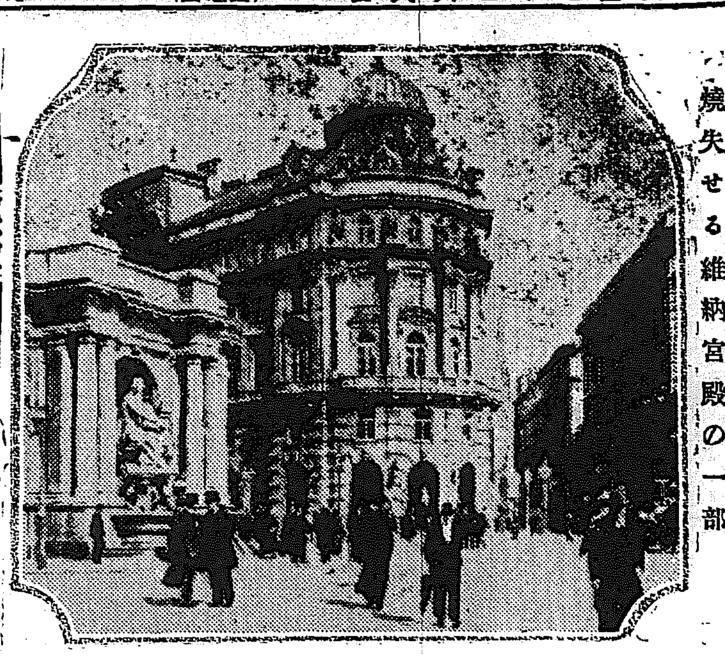
(現品寫眞)



ミツワ水枕
新案特許 純護謨製 大宗田商店謹製
凡ての家庭には必ず二個の水枕を備へ置くべし
子供に熱のある時…水枕が最も…ざるものです…強して…すれば忽ち…其水枕の中で…全な水枕は…ミツワ水枕でありまず。
◎ミツワ水枕 枕の內に…水を入れる…なるやう…す。故に…
凹んで居ますから頭を冷す力が最も完全で、…の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも…る事の出來る誠に理想的のものであります
(特製品寫圖) (大形品寫圖)

…方子、四郎、外人二名、二等（四）い、同女子、同米子、松前くま、伊…郎、田中昌次郎、織田辯三、村田まこ、塚本友次郎、同勝寅吉、中川嘉八郎、米山… 十一名、山上さよ、同より子、八木藤由雄、松田粂太郎、大友豊一、藤三谷幸助、渡邊久吉、堀田米、井上小八、岸田況一、同かつ子… 淨幸次郎、同貴好、同省一、同修、田島清、北方芳治、長井利一、浦雄、畑中武次郎、中江ため、古谷、井上米吉、田邊たね、熊本新 [illegible]

…晴一時曇　七日正午氷點下三度八　一五度二 [illegible]


燒失せる維納宮殿の一部

# 何をしに‼何處へ？

# 先づ第一線を承り

## 京電の車掌となるの記

### 朝鮮語が分らぬので 殘念ながらトロリー車掌と相成つて

## 東大門から新龍山へ（其二）

野崎テルヱ

ラ。課長殿に伴れられて集金係から鞄と鋏と回數券廿冊一區の切符五百枚と剰錢準備金五十錢を渡された時には私も實際困つてしまつた實を云ふと私は朝鮮語が皆無モーラなので

**鮮人に切符** を賣る事は到底出來ぬのです其上に課長殿から新米の車掌は必ず十圓五圓と云ふ切符賣上に不足を生じて辨償するのだと聞いては五圓の日當で萬一にも十圓の辨償と來ちやあ堪らぬと至極鋭敏な撫勘定が鞄の携帶を肯定せしめないので殘念ながら鞄は持たぬ事にして所謂トロリー車掌（屋根のポールが外れぬように注意するのみの任務）として補助車掌第廿四號となり新龍山行一〇二號電車に乘務して東大門を監督の呼子を相圖にチン／＼と發車したのは午後三時四十分

**饑えた狼が** 餌を獵るように機車掌の私の鈍栗眼は何がなしに光つてゐました、何を得るでせうか？一〇二號電車の車掌は百五十七號運轉手は五號でした私は先づ車掌に挨拶をして車掌臺の左方に突立ちました車掌君なか／＼親切で中へ御入りなさいと云つて呉れたが私は課長殿の敎へを金科玉條と奉じて突立つてゐました

**平素手袋を** 使はぬ私は手の置き所に困り外套のポケツトを搜したが無い、仕方がないので支那人がやる拱手そのまゝの姿勢で車內を絶えずジツと見てゐました東大門を出た時には乘客が三四人しか有りませんでしたが次々に乘客が殖ねて來ました。パコダ公園前あたりでは殆ど一ぱいになりました此停留場を發車すると車掌君は車內に切符を切りに入りました此時

**一人の男が** 電車に乘る爲めに將に疾走せんとしてゐる電車を追駈けて來ました最う少しで電車に追着きそうだが駄目でしたので私は停車の信號をするのだと思ひ發しましたが肝腎な停車の信號はチン／＼を幾度を引くのか忘れて居たので少々慌て乍ら服務規程の第八十三條停車の場合の信號に合圖信鈴一點を搜してゐる間に走つて來た男と電車との間隔は見る／＼離れてしまひました之が

**失敗の第一** でした。黄金町の交叉點に多數の乘客が殺到して先を爭ふて乘らうとする有樣を車掌臺から見下した時には全く生存競爭と云ふ人間生活の縮圖を見せつけられたような氣がして淺間しくも又情なく思ひました漸く乘り終へた一番後から本町署の岸刑事が悠然と乘り込んで來て車掌臺の電動機に倚つてギロ／＼と瞳を光らせてゐました朝鮮銀行前で數名の女學生が乘りました切符を切る段になつて

**學生回數券** を出して鋏を入れさせたものと車掌が鋏を入れた儘で返したので此車掌は氣が利かない切符を切つて呉れたら善いに……と叱言を云つてゐた京城高等女學校の生徒らしかつたが車掌に回數券を一枚づつ切り取る事まで要求すべきものではあるまいと思へた。南大門驛前で大分乘客の昇降があつた外に變つた事もなく電車は吉野町岡崎町と疾走した岡崎町附近で久保滿鐵京管局長が

**京城方面** に行くものか大股に歩いて居た練兵場で又昇降客を濟ますと電車は更に疾走を續けて新龍山を飛ぶように終點迄來ました、茲で方向を換へて幾分かの後に又元來た線路を歸した此龍山終點に監督が來て居ない爲に車輛の間隔調節が旨く行かぬ一〇二號電車も其例に漏れず練兵場迄の往復は無茶なので三角地で乘込んだ一乘客は獨り言めかして

**此不都合を** 鳴らして居ました。練兵場で一〇二號電車から降りた私は舊龍山線へ乘らうとしたが生憎舊龍山線に故障があるとかでなか／＼電車は來ないのです。彼の角の待合所にはストーブを焚いてあるが冬中は殆ど從業員の待合所で乘客はみんな寒風に吹き晒されて戸外に慄へて居るのです私は待合の戸を開て中へ入つたすると休憩して居た從業員は一傑に

**此の新米の** 車掌に視線を集めたそして又御互同志の雜談を續け初めました。

## 維納の宮殿燒失す

維納の舊墺國皇宮燒失し損害多大なり（香港電報）

# 上陸を許さる

## 敦賀に逃て來た露國避難民

敦賀入港の露國亡命艦及び避難民處分の爲め五日外務省より露國大使クルペンスキ氏に交渉する所あり恰も同避難艦中の第一上陸者前横濱領事ベルク氏當京露國大使館に出頭せる爲め大使を始め京濱在留の有力露人三四十名大使館に集合し六日早朝より善後策を講じつゝあるが右上陸に就ては露國大使の保證と指定居住地の二點を必要とせられつゝあるが如し（東京特電）

露艦二隻にて敦賀に遁竄せる露國避難民は上陸を許可されたり（東京特電）

## 浦鹽警戒中の日本兵殺害さる

三十一日浦鹽市中警戒中の日本兵士二名殺害されしも日本軍司令部にては秘密に附し居れり（敦賀電報）

## ダヌンチオン氏の代理

### マ大尉羅馬へ 五臺の飛行機近く出發せん

羅馬來電ダヌンチオ氏は羅馬東京間飛行に參加する能はず代理としてマルチネツチ大尉を差遣す可しと打電し來れり同大尉は廿九日フューメより羅馬に到著す可く五臺の飛行機も近く出發せるカプロニ式飛行機三臺に就てはアレツポ到着後の消息あり即ち第一機は十八日アレツポに著し第二機は廿日アダリアに到著し爾後の報道を缺ぐも第三機はキオヤに到着し既に出發せり二十九日サロニカに向け出發せり（東京特電）

## 下士卒三百名を舞鶴へ

### 吳鎮守府に急電來る

吳鎮守府にては五日夜某筋より急電あり直ちに海兵團及び港內各艦より三百名の下士卒を選拔し一兩日中に舞鶴に派遣する事となれり右は目下○○○○中なる○○○○に乘組ましむるものなりと（吳電報）

## 八幡製鐵の同盟事件で

### 拘引された者四十三名

空前の大同盟罷業を決行せんとしたる八幡製鐵所職工一萬三千人中六日午後五時三十分迄に八幡署に拘引せられたる者勞友會長淺原仙三外四十三名に達し同署にては福岡地方裁判所檢事正の出張を請ひたるを以て安達檢事正は同日午後四時八幡に到着調査に着手したり（下關電報）

## 山口縣下の 流行性感冒

山口縣下に於ける流行性感冒は六日迄の患者總數四萬六百七十七人內死亡者二千三百八十一人に達したり（下關電報）

## 自動車と汽車の衝突

### 芝居歸の大椿事

六日午前山陽線下松驛附近鐵道線路踏切に於て德山より芝居歸りの客を乘せたる自動車と山陽線下り列車と衝突し自動車は粉碎乘客二名即死四名重傷を負ひたり（下關電報）

## 銀行志願者が少なくなつた

### 鮮銀の採用行員 三百九十五名の中確定僅かに卅一名

朝鮮銀行では目下各學校卒業期に際し本年度採用の行員數は三百九十五人で公私大學高等商業學校甲種商業學校等に照會して居るが確定申込者は東京長崎各高商の二名高千穗高商の一名同志社の四名で其他は姫路長崎、京城香川福岡熊本等の各甲種商業學校の申込確定を合せ總計三十一名に過ぎない人員の不足には同行でも餘程困つて居るらしい上海の亞同文書院の如きは同行支那方面支店に採用せんとしてもなか／＼應募者がないそうだ之等の現象は元來一般の青年が獨立自營の念に富み銀行の如き中途で退職した場合融通がきかないのを嫌ふのであらうとのことだ尚同行では鮮人の行員採用に就ては鮮人一般が敏任を厭がる風があるので寧ろ採用を避けて居ると

# 何卒、お手柔かに

## と……新任京城郵便局長の圓滿振

### お辭儀をしながら成績を擧げて行くには 相當に苦心が要りますねヱ

新任京城郵便局長志賀良三郎氏

「郵社の灯こも頃に在來稀こ書かれたが全く其通りですヨ最う朝鮮に來て十五年になりますから」と新任京城郵便局長志賀良三郎氏は破顏一笑して

**胡廬壚の** 剛膽を撫ながら人懐こい調子で語る「若けて見へるが案外年は若いと謂いて下すつたのは有難いですが明治四年生れで五十と云ふ聲を聞いては除り威張つても居られません、然し未だ／＼元氣は衰へんですから飽く迄努力を…諸君の指導を仰ぎ職務の引繼ぎを了つたばかりで之を具體的に

**纏まつた** お話は出來ませんが郵便局と云ふ職務は外部から見た程容易なものではありませんよ、私も龍山に十三年間局長を勤めて居ましたが上下に氣兼ねをしなければならず、お辭儀をしながら成績を擧げて行くには相當の苦心が要ります、殊に京城郵便局は職員百五十餘名使用人員八百人と云ふ大世帶ですから中々やさしい事ではなからうと案ぜられます。私も成瀨部君同樣に

**市民の聲** に聽く積りです何卒お手柔かに……」[illegible] 明治二十六年東京郵便電信學校 [illegible] 宇都宮、熊本、神戸、[illegible] 部各地の郵便局に勤務し遞信事務に携はつて居ると

## 三上博士重態

### 流行性感冒にて

文學博士三上參次氏は流行性感冒に罹り重態なり（東京電報）

## 仁川にも公設市場

### 愈々實現か

仁川でも公設市場の計畫があるやに傳へられたが七日午前吉松仁川府尹は突然來城府廳を訪ふて齋藤府尹と會談の後、片山主任の案內で府公設市場に臨み場內の設備、販賣の現狀を仔細に視察し歸つた仁川公設市場實現の前提か專らの取沙汰である。

# 平壤の大火

## 六棟十一戸を燒く

### 悲慘なる消防手の殉職

六日午後七時半平壤碑九里七十カ番地煙草商洪燦奎方より出火し同家を全燒したる後其隣家なる盛成玉、成化普、陽普泰、表觀瀛、支那人二戸、井上菓子商店等外約一町に渡り合計六棟十一戸を全燒し午後十時平壤常備及び隊備消防組の努力により大半鎭火したるが平壤に於ては近來稀有の大火なりき右出火につきその

**原因を** 聞くに今尚詳細不明なるも近隣の者の風說によれば出火の根元たる洪燦奎方の子供が火を弄び居たるに過つて他に延燒したるものなりと云ひ同一說には同家にて鮮人二名が爭論の末格鬪を始め過つてランプを落したるより延燒したりとの二說あるも何れかならずと今回の出火に際し最も悲慘なる一事は消防手橋本庄平氏の

**殉職し** たることなり同氏は山口縣佐波郡富海村に生れ大工職を營み今より八九年前渡鮮したるものにして昨年十二月平壤隊備消防組に編入されたるものにて本年三十三才の壯年なるが家族は妻リヨ（三〇）長男豐治（八）豐作（六）ミツエ（三）の四人にしてリヨは目下姙娠中にして本年五月出産する筈なりと

**消防に** 努め居たるに俄然大音響と共に該家屋倒壞し同氏は家屋の下敷となりて前頭部及び背部に重傷を負ひ即死し遂に職務に殪れたるものなり前述の如く今回の出火は平壤に於ける近來稀有の大火にて被害者多數に上り騷擾に逢ひし朝鮮人及び支那人中四名の行方不明者あり今尚發見せられざるも前後の事情より推察するときは多分火中に卷込まれて

**燒死し** たる者ならんと府南門町四十三番地牧島與平氏は今回の出火に際し消防手と共に消防に盡力し居たるが折柄家屋の倒壞せる下敷となり左足下肢を打ち折られて負傷したるも漸く救はれ直ちに慈惠醫院に入院したり、又井上日韓堂の家人某も家屋の下敷となりて苦悶し居たるも幸に何等負傷もなく無事救はれたるが尚二三の負傷者ある見込なりと今回の出火は其時刻の尚早なりしにも拘らず支那人二戸に多數の燒酎を貯藏しあり尚鮮人中に

**石油を** 營業せるものありし之等の爲めに一層火勢を增大するに至りたるものなるが平壤常備消防及隊備消防は火中に十二分の働きを爲し全員協力我身を忘れて消防に努力し居たるは實に雄々しき有樣なりき

# 設備全く成つて

# 大會は愈々本日

## 江岸の雪景繪の如きところ

## 壯快なる競技開かれむ

### 天氣は溫暖で好晴か

### 行け漢江鐵橋の邊りへ‼

本社主催全鮮スケート大會は愈々今日に迫つた測候所の報ずるところに依れば明日の天候は至極平穩な晴天となつてゐるから競技にも觀覽にも好都合であらうと思はれる

**競技場は** 過日來數度の降雪に祟られた本社では×××其他の工事に苦心したが幸ひに理想に近い工事を終へ競技には差支へない程度に設備が出來上つたそして過日來の暖氣に依て

**解氷し** はしまいかと懸念して居る人もあるやうだが解氷どころか競技場附近の堅氷は二尺に近い厚さを保つて居るので危險の憂ひは少しも無い但し競技中觀覽者が氷上に立つのは競技の邪魔にもなり又危險の伴なふ虞もあるので觀覽者は總て岸から見物して頂きたい。

## 大會順序

### 二十周滑走の優勝者へ銀杯

大會は午前十時天空に轟く三發の花火で開始する選手係員總員社長以下起立の裡に先づ開會を宣し喇叭吹奏する奏樂裡に當日の番組の第一から順次擧行し壯烈なる競技十番の後に

**正午休憩** 約三十分間觀覽者並に選手の爲め小憩する此間選手觀覽者諸氏の爲に充分湯茶の設備がある。午後零時三十分再び開會の相圖たる爆音一發で午後の番組に入り二十四番の競技を終り午後四時閉會を宣し

**爆音三發** で此大會は閉會の筈である。番組の競技回數は青年部十九回少年部五回で午前は第一に青年部五周滑走に始まり蜜柑拾ひ提灯スプーン等十番の競技があり午後は少年部五回の競技と大會第一の觀物たる二十周滑走が二回行はれ次いで青年部の十周背進スリーカーブ等の競技に入り最後に前二回擧行して二十周滑走の優勝者六人の

**決勝滑走** があり大會掉尾の壯觀を呈する筈である本社は廿周大滑走のレコードを發表すると共に朝鮮スケート界のレコードとして此を中外に示し此名譽あり意義ある優勝者は特製の大銀盃を贈與する筈である

## 月桂冠は

### 果して誰の手へ

此二十周大滑走には內鮮學生紳士は勿論未だ十五歳に達しない少年もあり少壯な

**米國紳士** も參加するのであるから月桂冠は果して誰の手に落ちるか全く豫斷は出來ないのである兎も角興味ある大會の花當日の一の呼物である。天氣は勿論好晴であるから紳士も淑女も老人も子供も行け漢江へ！本社主催のスケート大會へ！

## 出場選手へ

### 注意の事項

一、出場選手は當日午前十時以前に會場に達し受附係へ選手票を明示されたし

一、出場選手の服裝は可成輕快にされたし

一、出場選手は大會中競技間こ休憩間こを問はず紳士的態度を嚴守されたし

一、競技審判委員の指圖には絕對に服從されたし

一、競技審判は當該委員長の命令に絕對に服從されたし

一、各競技終了毎に其優勝者一二三等に賞品を授與すべきにより賞品係へ申出られたし

## 競技場案內

### 電車の增發

大會競技場は漢江北岸鐵道橋の左側で新龍山電車終點より第一人道橋を渡り右折して三角洲の畑中の小路を經て滿鐵水道構內を通るか或は小路を眞直に行けば渺茫たる漢江が眼前に展開して本社の大競技場入口があるから分り易い其上に路傍には夫々標示を建てゝあるから幼少年者と雖も容易に會場に行き得る筈である猶當日京城電氣會社は特に龍山線の電車を增發して觀覽者の便宜を計る相である

## 鰯船の難破

### 玄界灘にて 乘員は救はる

下關中部磯次郎所有帆船第一朝石丸は釜山にて干鰯四十六俵價格六千圓を積載し下關に向け航行中玄界灘オロカ島附近に於て破漂流中折柄通航中の商船惠南丸が發見し船員全南麗水金湖俊（三八）外八名を救助大運に寄し船主より旅費金を受け此程門司に歸着せり（下關電報）

## 石で重傷

### 闇中の辻強盜 棍棒で毆り

全南濟州島濟州面三陽里韓景洋（三二）は一月二十三日夜九時頃同面健入里道路を通行中突如暗中より一人の男現はれ棍棒を振上げ韓の後頭部を毆打し路上に轉倒するや更に石を以て面部に重傷を負はしめ氣絕中所持金五十二圓を強奪逃走したり（光州）

## 放火しては賊を働らく

### 不良學生長淵に捕はる

黄海道長淵面邑內里農朱明會長男朱永根（一九）は同面の校堂に通學し居たるが客臘以來同校生徒金永根を使嗾し金品を持ち出し酒色に費消し居たるが金の病氣休校により金主を失ひたるを以て同面姜至計の長男姜如根（一〇）を威脅して自分の部下とし各所に放火せしめ其混亂に乘じて金品を掠奪の計畫を立て正月以來屢々同里劉弘基外十二名の家に放火したるが何れも大事に至らず右兩人は遂に長淵署の手に逮捕されたり

## 本町署管內の除雪掃除

### 十日より施行

本町署にては左記日割を以て管內の除雪掃除を施行する筈

▲十日　南大門通五丁目、御成町、蓬萊町一丁目、南大門通四丁目一部、古市町一部、南米倉町、南大門通三丁目及四丁目一部

▲十一日　本町一二丁目、南山町一二丁目、旭町一二三丁目、明治町一二丁目、永樂町一丁目、南大門通二丁目

▲十二日　永樂町二丁目、若草町、本町三丁目、倭城臺、日の出町、綠町、南山町三丁目

▲十三日　本町四丁目、櫻井町一二丁目、大和町一二三丁目

▲十四日　新町、本町五丁目、並木町、東四軒町、西四軒町、黄金町六七丁目、光熙町一二丁目

▲十五日　黄金町四丁目及三丁目一部、林町、花園町、初音町、瑞穗町、芳山町、黄金町五丁目

▲十六日　水標町、笠井町、黄金町二丁目及三丁目一部、三角町、水下町、茶屋町、長橋町、南大門通一二丁目、黄金町一二丁目一部

▲十七日　長谷川町、北米倉町、太平通一二丁目、武橋町、貞洞、黄金町一丁目一部、和泉町一部

## お寺と教會

▲メソヂスト敎會（榎町二丁目）八日前十時半『得道の光榮』中村牧師、後七時半『世に勝つ信仰』同氏 ▲京城日本基督教會 [illegible] 古木牧師、午後七時『人の謙美』▲ [illegible] 八日午前九時 [illegible] 說敎『イエスの [illegible]』▲ [illegible] 七時半 [illegible] 說敎『靈の力』[illegible] 後七時說敎 [illegible] 本願寺 [illegible] ▲同上『死の幸福』[illegible] 午前十時『座禪用心記』[illegible] 午後一時 [illegible] 八日午前十時より [illegible] 後藤瑞巖師

○大屋氏夫人逝く [illegible] 自邸に於て六日逝去せり享年五十四才

○阿部勉氏の寄附 [illegible] 阿部勉氏は今回夫人逝去の [illegible] に於ける各團體 [illegible] へ寄贈したる由

## 府內天然痘

[illegible]

## 溫突から [illegible]

[illegible] 火の不始末に [illegible] なりと

## 種痘に [illegible]

[illegible]

## 藝　演

二〇二

▲黄金館　昨晚より新派 [illegible]

新派悲劇『[illegible]』[illegible] 劇『伯林の狼』[illegible] ▲右の中『伯林の狼』は [illegible] 作にして全十五篇 [illegible] 物であるが [illegible] て第一二篇 [illegible] ある。

▲喜舘　來る十日から [illegible] 五流改めモツコ一座にて [illegible]

## 義太夫界

▲ [illegible] 者さんでは大 [illegible] 二三日前の朝 [illegible] くれと氣候ひみ [illegible] ひたつたさうな [illegible] のはこの男らしい ▲奈良梅は四日 [illegible] ら稽古を始めた温泉場から歸つて [illegible] 者になつたと羨んでゐる

# 大連教會紛議
## 移轉問題
### 反對論者を占めて落着

近年大連を始め我が勢圏内たる南滿一帶に於ける物質的發展は實に驚異に値するものあるも、精神的開發に至りては之れに伴はざるの憾みあり、之れ何に基因するかと云ふに精神界の人等の努力必ずしも足らざるにあらずして、宣傳資金の潤澤ならざるに因る事多きが如し、近年我が財界發展に伴ひ大連市街地價も異常なる暴貴を來したるが大西廣場日本基督教會は大連の我が治下に入りて間なき頃の建設に係り爾來十有餘年間我が大連の精神界に盡し來れるものなるが地價昂騰を好機として現在の敎會敷地を却して地價低廉の位置に移轉して其の金を以て布敎經費に充て大いに活動せんとの議、敎會關係者間に起り爾來議大いに進み殆ど實行を見んと傳へられたるが、昨今に至り關係者內に異議を唱ふる者あるに至れるが、その云ふ處は、敎會は信者に對する聖地にして容易の事にては替ふべきものにあらず、且又古き尊き歷史ある現在の處を如何に布敎の資なりとは云へ金錢の爲に動かす如きは精神的事業の趣旨に反する處なり、布敎に要する資金の如きは宗敎傳道の主旨より云ふも寧ろ信家の喜捨に俟つべきものなりと主張し、兩者論爭に努め居たるが如きも、其後同敎會關係者中宗敎本來の使命を顧みして非賣却說を唱ふる者漸次多くなり一時は兩者の間に猛烈なる爭議を重ねたる敎會移轉問題も遂に非賣却派の說、勝ちを占め、十有數年の歷史ある同敎會も現在の位置に安んずるを得べき模樣なり（大連）

# 廻穀は稀薄
## 穀物市場閑散

仁川の廻穀本年は極めて尠なく穀物市場至つて寂寥たり例年ならば舊正月前には一時非常の出盛りを見るを常とするも本年は旱魃の影響を受けて作況振るはず減收の結果は此の著しき出廻り減少を致せる原因なりとす殊に既に結氷せる事とて帆船の遭行に困難なるに因るべしと爲せり之が爲穀物市場至つて閑散極まる寂寥の感を深からしむるものあり廻穀は先づ絕無と云ふべき姿にあり仁川在庫數量は前月に比し多少の增加を示せるも之れ相場關係により內地移出の不引合なる爲又輸出し皆無なるに起因し僅に彌みながらの廻穀は此在庫の增加を顯らせし主なる原因に因作であるを以て將來出廻り期を招來することあるも例年に見るが如き殷盛望み難かるべし（仁川）

# 大田客月金融

大田に於ける一月中の金融狀態は[illegible]越の農家は天候不順こ共に賣り急がず舊歲末を控へたるに係はらず市場は例年に見るが如き[illegible]左の如し

▲漢城銀行金銀出納
入金 [illegible]
出金 [illegible]

▲前月末現在 金融組合貸付之部 六〇六、六九一
▲前月越高 二一〇、九六、八〇圓
▲本月貸出 九一、四〇、六〇八
▲同 回收 [illegible]
▲同 拂戻 [illegible]
▲月末現在 [illegible]

# 陸棉出廻高
## 千百五十萬斤（全南）

全南道の陸地棉共同販賣高は昨八年十二月迄の累計實棉一千一百四十四萬〇七百十三斤、繰綿一萬八千六百五斤五にして總價額に換算高は一千一百四十九萬六千五百二十九斤五を算せるが道當局の出廻り豫定數量の二千七百二十二萬四千斤に對照せば其の出廻り步額に達せざる所頗るなり之は主として當時の棉價先高を見越しての各生産者の賣惜りこ一面自家用綿絲布の需要喚起したるに原因せるが一月以降は相當の共同販賣所出廻りあるべき筈なりと（光州）

# 鰊漁獲高
## 約百十五萬圓

慶北道東海岸に於る客年十二月廿七日即ち鰊初漁以降本年二月三日迄の鰊漁獲高は一萬六千八十噸此價額百十四萬三千四百五十圓にして一噸（二千尾）平均價格は七十五圓に當れりと（大邱）

# 商議副會頭選擧

群山商業會議所にては二月三日午後二時より評議員會開催し大正九年度豫算に付き附議する處ありたるが原案通り可決し次に副會頭の補缺選擧を執行したるに本紙既報の如く横山興市氏當選し補缺常務委員として小中謙吉氏を選定したり（群山）

# 中鐵總會開期

朝鮮中央鐵道會社第八回定時株主總會は本月十九日午前十時より東京市麴町區有樂町帝國鐵道協會に於て開く筈（大邱）

# 慶北警備船（大邱）

慶北道東海岸に於る海上警備としては現在警備船新安丸の一隻のみなるが斯くては不便不利の事態あるを以て更に新に一隻を造船し都合二隻の警備船にて沿海の警備を爲すべく目下總督府に申請中なれば明年度より實施するに至るべしと

# 警官講習會

慶北道第三部は來月一日より一週間管內警察署より警部補一名宛を招集して講習會開催の筈なるが講習科目は司法警察、民事調停、犯罪即決其の他等なり（大邱）

# 司法官會議（大邱）

來る本月二十六日より三日間大邱地方法院に於て管內支廳檢事を招集して司法官會議を開催すべし

# 大邱流感終熄

大邱府內に於ける惡性感冒は昨初內地人を襲ひ次いで鮮人を冒し一時頗る猖獗を極め多數の死亡者を出したるが昨今漸く終熄に近き現在患者內地人六十名、鮮人二百名に減じ死亡者は一日平均三名を示せるも大部分は鮮人なり（大邱）

# 全南の流感
## 蔓延の兆あり

全南の流感は逐日猛烈となり光州郡の三百六十一名海南の二百二十名を首めこし二月五日現在患者は內地人四百二十一名（內死亡十九名）鮮人一千八百九十八名（內死亡百十八名）を算せり當局は益々警戒に努め居れり

# 大邱聯隊
## 流感益蔓延

大邱聯隊の惡性感冒は益々蔓延し猖獗を極め現在患者百餘名に達し居れり（大邱）

# 二名の强盗
## 有力な嫌疑者逮捕さる

二月三日午前二時頃全南順天郡雙岩面法月里崔龍潤方に二名の强盗押入りしが一名は戶外に見張りし一名は一尺五六寸の刃渡り銳利の兇器を突き付け主人を脅迫して現金六十餘圓を强奪し逃走せり斯くと急報に接し順天署にては非常線を張り搜査の四日午前十一時該犯人と目する有力なる嫌疑者を逮捕し目下取調中也餘罪多き見込（光州）

○養蠶傳習所擴張（大邱）　慶北道尙州は慶北唯一の養蠶地なれば從て道地方費を以て養蠶傳習所を開設し居れるが尙之を擴張して蠶業學校となし蠶業技術者を養成して一層蠶業の獎勵を爲さしむべく目下計畫中なるが多分九年度より實現せしむるに至るべしと云ふ

○松本一部長巡視（大田）　忠南道第一部長松本誠氏は管內巡視の爲め論山を經て二月四日午後三時四十五分大田着列車にて來田中川旅館に投宿し翌五日は高津大田郡守長谷川大田警察署長の案內にて各官廳銀行等を歷訪し午後四時十六分大田驛北行列車にて天安に向かへり

○谷口法學士講演（釜山）　昨夏渡鮮京城に滯在中なりし明大法學士谷口吉彥氏事勿來庵天風は今回歸京の途次來釜大池旅館に滯在中なるが當地在住の同窓其他有志の贊成援助を得七八日の兩夜午後六時より釜山座に於て氏獨特の志士國士の傳記を專門とする大講演會を開催する筈

○能仁師講演日割（釜山）　釜山社會矯風會にては曾つて慶南道長官の要職にありし現岡山縣知事香川輝氏の推薦により岡山市東行寺住職能仁事一氏を講師として招聘し社會改善及び思想問題につき大講演會開催の事に決せるが其日程左の如く協定せり

時日　場所　主催
▲十一日　第一小學校　敎育會
▲十二日　釜山座　天晴地明會
▲十三日　同　高等女學校　本田府尹　和田校長
▲同午後　商工倶樂部　本田夫人

○特産品委託販賣（仁川）　朝鮮總督府商品陳列館に於ては朝鮮産品を廣く紹介する目的を以て各地の特産品主として工産品及び水産品加工品の委託販賣を開始する事となりたるを以て仁川陳番業者は至急府廳又は商業會議所に申し出で詳細問合せらるべし

○石下山人講演（仁川）　豫て計畫せられたる石下山人金萬鏡師の仁川半折商會は愈々來る二月八日、十二日正午前十時より仁川商業會議所樓上に於て開催の事に決し會員の申込既に百餘名に達せり當日は京城より金子守殿、伯並に彼の有名なる竹西女史及び平壤名妓香史等の應援來仁する筈にて何れも席上揮毫を以て會員に贈つ事こせり會費は一人金二圓こし陳列縮緬を抽籤に依り配布すべく而して一等より三等迄の當選者に對して絹本を其他は紙本を提供すべしと定めて盛會を見るべし

○赤池警務局長視察（咸興）　赤池警務局長は咸南に於る警務視察の爲め本月一日午後十時の列車にて來咸し翌二日は道第三部、咸興署、慈惠醫院等を巡視し同夜は長崎亭に於て開催せる官民歡迎會に臨席し三日午前七時南行列車にて歸城の途に就きたり

○地方法院書記會議（光州）　光州地方法院に於ては書記會同の爲め來る二月十三、四の兩日に亙り管內支廳監督書記並に同檢事分局主任書記及び各出張所書記を召集することに決せり

○玄角知事出張（光州）　玄角全南道知事は水産事務打合せの爲め二月五日午後光州發釜山に出張歸路京城に立寄り豫算の打合せを爲すべく十二日歸光の筈

○金融組合理事會終了　二月三日より開會せる全南道金融組合理事會議は豫定の日程を進ませ五日限り終了出席理事は夫々歸任せり（光州）

○梯茂太氏逝去　既報の如く流感に冒され府立病院に入院中なりし靑年實業家梯茂太氏は遂に發生叶ず四日午後五時逝去惜むべし（釜山）

# 全南の公醫
## 草場磐引致さる
### モルヒネの密賣か

全南海南郡公醫にして海南邑に醫院開業の草場磐氏は去る二十七日付公醫を免ぜられ直に規則違犯として海南警察に引致されたり事件は常にモルヒネ及びコカインの注射を許可無く施したるものにて同人の爲め惜むべし（光州）

# 大邱局客月成績

一月中大邱郵便局に於ける[illegible]
▲同 拂戻 [illegible]
▲月末現在 [illegible]
上拂出二千九百八十九口廿三萬三千二百十八圓八十二錢五厘合計七千五百六十九口五十五萬[illegible]出にありては二千七百餘口萬七六千餘圓の減退を示せり受入の增加は振替貯金及び歲入金に依[illegible]

# 大邱府豫算
## 約廿萬圓

[illegible]（十四萬八千圓）の約五割を增すこと云へば大約廿二萬圓內外と見て差支なかるべし而して歲入に約一萬三四千圓の增收見込みなるも歲出臨時にありては新規事業の關係もありなほ且つ道路局[illegible]

五日創立總會開催　大連商品取引所は其後順調の進捗を告げ五日創立總會を開き[illegible]株式第一部五十五名、商品部[illegible]十五名に決す[illegible]

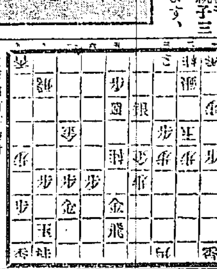
# 伊達騷動
小金井芦洲講演
第百三十八席

## 彌平夫婦の立退

安藝を見舞つた原田甲斐は 甲『急病の趣御容態如何に渉らせますか、取敢ず御伺ひの爲め甲斐推參致しました』と申入るゝと中野佐太夫罷り出で面會 中『は〳〵御奉行には御叮嚀なる御見舞を蒙り有難く御禮申上ます、今朝は平日こ別段變りましたる樣子もなく御殿へ御機嫌伺ひに上りまして、程なく退出致して、お茶を召上がられ暫く相に成勞能う御物語り等御座りまして經ちますこ、俄に腹痛を發られ、達ての苦しみ、何でも御中毒に相違御座いませぬ、只今御醫者方參られ、御手當最中で御座りまして、殘念乍ら何方樣が御見舞下されましても、御目に懸ります次第に相成り兼ねまする思召を願ひます』 甲『夫は〳〵御心配の段御察し申上、隨分御大切になされませ、誠に輕微の品ながら御見舞の印まで宜しく御前御披露を願ひます』と御暇を告げて立ち出で、再び原田へ參り兵部少輔に右の次第を話しました後、木戶彌平夫婦を招き 甲『誠に此度は容易ならぬ難題を申付け氣の毒であつた、其方の盡力にて好都合こ相成つた、程なく安藝も親爺が死去致すであらう、事終つて落着の上は撥て申聞け置きたる通り取立て、恩賞の沙汰に及ぶであらう、就ては當地に居つては何かと宜しくない、故郷船岡へ參つて追つての沙汰を相待て、夫れ道中萬事の手當こして此金を遣はす』と金子二百兩を投げ出す 兩人『有難う存じます、然らば是より直に夜に紛れて出立を仕ります』 甲『オ、萬事心付けよ』 彌平夫婦は娘藤の手を曳いて心の中には虎の顋を逃れし心地、夜陰深更に相成るまで町家で刻限を移し、眞夜中に上屋敷代長屋第二番、安藝の宿所の裏口から忍んで這入りました、御用通りを願ふ、聲の混雜こ打つて變つて、至つて靜かに奧の一室に宗有老人は些とも休まらず、燈火の許に眼鏡を掛け、書類を調べて御居での處へ柴田幸右門が附添ふて 幸『恐れながら夜分こ申し且つ深更に御座りますが、木戶彌平妻佐代親子三人罷り出でまして御座ります』 安『ア、左樣か苦しうない、直ぐ此處へ呼べ』 幸『畏まりました』こ柴田の案內に怖々して入り來る者が彌平こ申すか……娘藤こ親子三人、安藝老人は 安『オ、云ふか、能う兩親に似て居るのう』 佐『恐れ入り奉ります、實は斯々斯樣でござりました』と申上げるこ 安『彌平こ申し娘までが飛んだ酷い目に合居つたの、是より時を移さず親子三人、人目を忍び道中節も心を配り涌谷表へ參り匿れて居れ、予より求女忠四郞へ宛書面を遣はす……本街道は若し甲斐奴が感付いて追手の向けられし時はならぬ故如才はあるまいがヒャリの間道を拔けて參れよ』 彌『誠に有難う存じます、假令如何なる目に合ひませうとも、一命を上らんこ致せし者を、お憎しみもなく夫れ程迄に仰せ下されます段生々世々に及びます、此後如何なる場合たりとも我々三人御役に相立ます節は命を惜まず御奉公仕ります』と感涙に咽ぶ、安藝筆を執つて、原田伊賀へ宛た書面をお認めに相成り 安『サ此品を持參いたせ……道中萬事の費用こして』と若干の金子を出されるのを 彌『イエ、夫は頂戴致しませぬでも澤山金子は御座りますで、御暇退中上げ奉ります』 安『オ、左樣か……夫ならば差支ない、返す〴〵も隨分氣を付けよ』 親子三人『畏まりました』と涙と共にお暇を告げて、夜深更に乘じ裏口の長屋から立退き、奧州涌谷を差して急ぎました。

# 將棋新手合（完）

於仁川趣味會將棋會
角落番 ▲北島五郞氏（仁川）
△高橋京之助氏（京城）
（圖は前號指手迄の局面）
△持駒 高橋氏銀、桂、步三



一二金迄前號
△二一と ▲三八步 △五四銀不成 ▲三五金 △二三と ▲二六步 △二五步 ▲同玉 △一六銀 ▲三四玉 △四三銀不成 ▲三三玉 △二二と ▲二三玉 △二四步 ▲同玉 △三三銀迄にて高橋氏の勝

總評　本局は最初に上手方は六筋に位を取りたる爲め非常に指良き局面となりしに中盤戰に於て二三緩漫なる手段を採りたる爲め形勢混亂たりしに又々下手方六三步打ちの時五二飛と指すべきを八二飛と誤まりたる爲め乘ぜられ以下次第に遂に取られしは大局落なれば是非もなかりきとは云へ上手方に取りては遺憾なる棋局なり

# 二月九日
（舊十二月二十日）
月曜日 ひのと 酉 七赤 曙 參 先勝 危

▼七赤▲うか〳〵暮せぬ日なり。
▼八白▲午前中或は不如意なるやも知れざれど午後より大吉也。
▼九紫▲非常に好き日なれども其の實は油斷のなり難き日なり。
▼一白▲あまり面白からざる日
▼二黑▲活潑なる日にして諸事進んで吉なれども奢りを愼むべし
▼三碧▲誠に中輪の丸く行く和合の日なれども油斷は禁物なり
▼四綠▲厭き無き樣注意すべし
▼五黃▲意氣投合すれば此の上なき日なれども得て失敗に終る日
▼六白▲考へ拔いた揚句にせよ

最近各種夜光四色
各國大流行夜光時計は暗夜にも時間を知り暗きほど光を增し時計は本品の正確な時間を保證す

暗夜 夜光 永久不變 金側夜光
ミカド商會
振替大阪二九 大阪市東區上本町九丁目

十二圓 十五圓

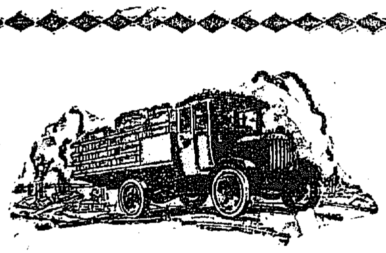
せきどめ
横山家 播州明石相生町

糖尿病 新劑 ラシング錠 發見
糖尿病にて永年悲境に陷り種々の療法を試みるも其甲斐なく遂に死を早からしむる不幸を見る此ラシング錠は本病の根治劑として效驗確實なる藥物なり

ぢ
痔で困る方切手三錢封入申込めば永年の痔病も自宅で治す良藥を無代で教ゆ
名古屋市南小川町五〇 救生舘

メールオーダー商社
大阪市東區東雲町停留所前東入 振替大阪三壹一八五番

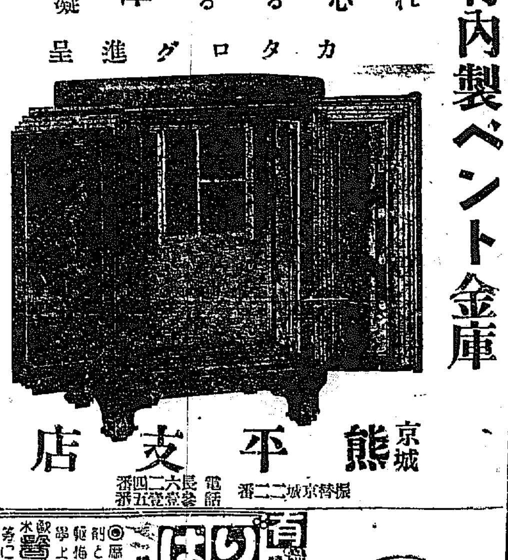
營業品目錄
罐詰、海産物、乾物、雜穀、漬物各種、漆器、家具、清酒、醬油、銘茶、金物、荒物、花筵、雨傘、針金、細工物類、土瓶、用具、砥石、線香、紙類、文具、洗濯石鹼、鳥類、日鮮向陶磁器、土管、石油、セメント、コールタール
其他日鮮人向日用品一切
◎蠶繭買入
龍山 仁川新町 組代理店 津田兄弟屋本店 長電話七六一二 振替京城三九九番
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話一一〇〇番 振替京城三〇番
黃海道沙里院 津田兄弟屋出張店



大に期待せられたる理想的の運搬車
ページ貨物車
新荷續々到着
先即制人 第一の使用者は第一の成功者也
京城長谷川町一二六
內外興業株式會社自動車部
本社 東京
支社 大阪、神戶、門司、京城、大連
出張所

謹告
各位益々御清穆奉賀候陳者小生儀昨年來淸水材木店名義を以て營業中は一方ならぬ御愛顧御引立を蒙り居り候處都合に依り昨年十一月三十日限り同名義並に債權債務其他一切を擧げて淸水材木店淸水繁太郞に相讓り申候間此段謹告仕候也
猶今後淸水材木店こは何等關係無之候
眞野東洋木材洋行
眞野明雄
京城龍山漢江通り十一
電話（龍山局）八六〇番・長五四五番
振替 二〇八〇番
電略「マトモ」

東京竹內製ベント金庫
邪箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹內金庫は實に信用の凝塊なり
カタログ進呈



京城 熊平支店
電話 長六二四番 本局二五番
振替京城二二番

有田ドラッグ
京城黃金町三丁目電車通
有田ドラッグ滿鮮總本部
京城南大門外停車場通
有田にせ物あり 販賣所を選び取扱あれ
診察料 百圓 進呈
醫科大學院 帝國大學
りん病 はり薬
請合藥
龍山練兵場前
釜山大廳町二丁目
元山本町三丁目
平壤道廳正門斜向
仁川宮町二丁目
大邱驛前停車場前
鎭南浦警察署前
晉州大安洞榮町
大連岩代町
全國の都市に支店あり

亡兄由松儀葬送の節は御多用中遠路御會葬被成下難有奉深謝候乍略儀以紙上御禮申上候
大正九年二月七日
弟 岸本禮三郞
親戚一同
友人一同

內科、小兒科
高木病院
仁川仲町 電話七一九番

…も緊張なる街は過れ遮斷され商店は營業を休止の已む無きに至り…の形勢あるより京畿衛戍司令部は一千の…

# 伯公債決濟反對

# 激昂…

過激派は今日は既に勝利を…と成り終りたるが過激派は今や外界に向つて過激思想の宣傳に…

## ドン河左岸方に活動

一月中旬以來デニキン軍の兵力は約五萬に減じ之に對する過激派は多數の人民…最近漸次ドン河左岸地方に活動の兆あり…

## 仁川期米强調

七日仁川期米は前場四十七圓二十五錢に寄り附五十九錢と打ち止め寄り安止め高の現象を呈し昨後場止めに比較し二十五錢高にて頗る强調を呈し來れるが之が原因としては大阪高と相待ちて從來賣過ぎ反動の出現せるものと云ふべく目先買人氣に偏せんとする矢先或は一段の高値を出すにあらざるかと云ふ者あり

## 全國石炭產額

信ずべき筋の調査に係る本邦八年度の石炭產出量は約二千八百萬噸にして之が重なる鑛區別に示せば左の如くにして▲九州一千六百萬噸▲北海道五百萬噸▲常盤三百五十萬噸▲本山一百萬噸▲其他此外支那開灤炭を始め山東炭、撫順炭等約二百萬噸の輸入ありしも上海、香港附近沿岸、新嘉坡、馬尼剌、大連、浦鹽方面に約二百八十萬噸の輸出をなし差引二千七百二十萬噸を內地に於て消費したる譯なるが之が重なる消費地は阪神地方四百萬噸、伊勢灣地方百五十萬噸、東京横濱三百萬噸等にして昨年度は諸工業の新興隆昌なりしも何れも創立又は建設中の工場多かりし爲左迄消費量の增加を來さず七年度に比し一割增し位に過ぎず價格の如きも變動常ならざりしが大體三割乃至四割高を示し本年に入ては目下保合の狀態なりと

◎鮮銀券日報　五日現在左の如し

發行高　一五二、六七七、六七二
正貨準備　五三、八一六、五一九
限外發行　四八、八六一、一五三

## 財界閑話

◇事業熱勃興の結果會社は出來たが人物がない▲と云ふ現象は內地滿鮮とも一轍同樣の現象である▲人物と云つても幹部連よりは寧ろ下級從業員に何處でも手不足を感じて居る▲鮮銀でも今度約三百名許りの新卒業生を採用する筈で各地の商業學校に照會中であるけれど申込確定は十分の一にも足らんと云ふ事だ▲尤も昨今は新卒業生の採用初期であるから應募申込は寧ろ三四月頃に多い筈だ▲同行の如きは財界發展に伴ひ各地に支店を置いたが▲之等の新支店には一支店だけに尚更少くも一店に付き二三名は中堅になつて働く人が欲しいと云ふことだ▲鮮人側の銀行の設立もあるので新設銀行側から事務に馴れた他銀行の行員の爭奪運動を盛んにやつて居る樣だ▲舊節季になれば出廻るであらうと豫想された米も豫期の樣には出ないらしい▲內地は豐作で近く發表される實收額は六千萬石と豫想されて居る▲反對に鮮內では昨年の旱魃で實收減を唱へられてるから之を氣構へて賣出す者も少くないのであらう▲內地の豐作と朝鮮の減收兩々相俟つて本年の內地移出米は昨年の三百萬石に比し餘程の減額を來すであらう

# 商況

## 株式

### 東京現株持電

◎七日中値　▲騰貴△下落

| 銘柄 | 拂込 | 時價 |
|---|---|---|
| 鮮銀 | 一〇〇、〇〇 | 一四七、〇〇 |
| 同新 | 一〇〇、〇〇 | △二四五、〇〇 |
| 東拓 | 五〇、〇〇 | …… |
| 一新 | 三七、五〇 | …… |
| 二新 | 一二、五〇 | …… |
| 殖銀 | 五〇、〇〇 | △一二七、〇〇 |
| 東亞 | 一二、五〇 | …… |

### 東京株式　至急電報

◎七日第一立會

| 銘柄 | | 前電比較 |
|---|---|---|
| 東株 | 四六三、一〇 | 一〇、四〇安 |
| 同新 | 四六二、三〇 | 九、九〇安 |
| 滿鐵 | 一八八、六〇 | 四、九〇安 |
| 一新 | 一八二、三〇 | 五、四〇安 |
| 二新 | 一八一、七〇 | 三、九〇安 |

### 大阪株式　至急電報

| 銘柄 | 六日後場大引 | 七日前場寄付 |
|---|---|---|
| 大株 | 四四七、九〇 | 四四五、〇〇 |
| 同新 | 四四三、九〇 | 四四一、一〇 |
| 郵船 | 二三六、九〇 | 二三五、一〇 |
| 同新 | 一三四、九〇 | 一三四、六〇 |
| 商船 | 一二九、八〇 | 一二九、七〇 |
| 同新 | 一二八、〇〇 | 一二七、〇〇 |
| 鐘紡 | 四九三、一〇 | 四九二、七〇 |
| 同新 | 四七七、六〇 | 四七九、九〇 |
| 東紡 | 三三八、九〇 | 三三七、九〇 |
| 東棉 | 二〇七、八〇 | 二〇五、九〇 |
| 堂米 | 二〇七、五〇 | 二〇七、〇〇 |
| 上取 | 二三六、五〇 | 二三六、九〇 |

### 京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

| 銘柄 | 拂込額 | 時價 |
|---|---|---|
| 仁取 | 二五、〇〇 | ▲一九五、〇〇 |
| 朝郵 | 二五、〇〇 | 四一、〇〇 |
| 電興 | 一五、〇〇 | △一八、五〇 |
| 皮革 | 一〇、〇〇 | 二五、五〇 |
| 東畜 | 一二、五〇 | 一五、三〇 |
| 朝紡 | 一二、五〇 | 三九、〇〇 |
| 製紙 | 二五、〇〇 | 五九、〇〇 |
| 商銀 | 五〇、〇〇 | 五九、五〇 |
| 同新 | 一二、五〇 | 二〇、五〇 |
| 滿毛 | 一二、五〇 | 四八、〇〇 |
| 滿糖 | 一二、五〇 | 四八、〇〇 |
| 朝煙 | 四〇、〇〇 | 三八、五〇 |
| 鮮土 | 一二、五〇 | 二一、〇〇 |
| 東亞 | 五〇、〇〇 | 九七、〇〇 |
| 同新 | 一二、五〇 | 三八、五〇 |
| 森鑛 | 五〇、〇〇 | 六、〇〇 |
| 中鑛 | 一二、五〇 | 三、〇〇 |
| 殖鐵 | 五〇、〇〇 | 五、五〇 |
| 興鐵 | 五〇、〇〇 | 五、〇〇 |
| 勸日 | 一二、五〇 | 一六、〇〇 |
| 安信 | 一二、五〇 | ▲三八、五〇 |
| 錢證 | 一二、五〇 | ▲四〇、〇〇 |
| 京銀 | 二〇、〇〇 | ▲二六、五〇 |
| 藥食 | 一二、五〇 | 三八、〇〇 |

### 定期當限値段

東株四五七、四〇▲新東四五九、四〇▲郵船一三三、〇〇▲新商船一五七、三〇▲新富士紡二三四、九〇▲新鐵二五四、〇〇▲糖二二四、一〇▲東拓一新七四、八〇▲滿鐵一新九〇、五〇(六日古開商店入電)

### 東京現株別報

東株四五一、〇〇◆滿鐵二新一五〇、〇〇◆郵船一三三、〇〇◆商船一七三、五〇◆鐘紡四七七、〇〇◆東拓一新七五、〇〇◆糖一八三、五〇◆殖銀一二七、〇〇◆鮮銀新一二四、五〇◆朝紡三八、〇〇(六日二和商店入電)

### 京城現株市況

最近の市況は殆んど內地株の騰落に頓著なく買氣は一齊に地株に向へるものゝ如く仁取の更に一圓高を初めとして小一圓方上伸したる外朝紡は四十圓を突破して高値一圓迄の手合あり電興は先頃稍頭打ちを演じたるも尚ほ十九圓處を保合ひ商銀新亦二十一圓の手合を見るに至り朝日釀造も十六圓買五十錢賣り見當に底固く保合ひ居れる等取引市場開期の切迫と共に俟ち益々買進まるゝ振合ありて地株として拂込以下に在るは…

に朝鮮皮革のみとなれり尚は滿洲株としては滿鐵の鮮銀併合の議熟し愈々增資決定の噂を傳へて遙かに引締り殊に第二新に買物多く百四十七八圓處より三五圓方の躍進を示し五十二圓迄の手合あり又た安信錢證も高電移りに人氣を引締め居れり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

| 銘柄 | | |
|---|---|---|
| 滿鐵二新 | 一五〇、〇〇 | 二一六 |
| 朝鮮紡織 | 四〇、五〇 | 六五〇 |
| 安東信託 | 三八、五〇 | 三六〇 |
| 京城銀行 | 二六、五〇 | 三〇〇 |
| 商銀新 | 二一、〇〇 | 二九〇 |
| 朝日釀造 | 一六、五〇 | 一六〇 |
| 東拓二新 | 四一、七〇 | 三〇〇 |
| 仁川取引 | 一九六、〇〇 | 二〇〇 |
| 滿洲錢證 | 四一、〇〇 | 三〇〇 |
| 日本信銀 | 三五、七〇 | 七〇〇 |
| 東京毛新 | 一四八、〇〇 | 三〇〇 |
| 興銀新 | 三一、〇〇 | 三〇〇 |
| 旭紡織 | 二五、七〇 | 一〇〇〇 |
| 朝鮮電興 | 一九、〇〇 | 五〇〇 |
| 朝鮮皮革 | 二六、〇〇 | 一〇〇〇 |

### 仁取又一圓高

仁川取引株は更に一圓高の百九十六圓にて手合あり二百圓相場も既に目睫の間に迫れるが同社は擬々記載せる如く受渡用として倉庫建築の議あり同地埋立地百坪を買收したる由なるが同地殖銀支店用地に隣接して既に附近は諸官廳銀行會社等の建築決定地にして將來仁川に於ける繁華の中心たらんとする重要地なるを以て之れを所有する事も將來に於ける一ツの强材料たる事を失はず又京城現物市場に對する資本金の均衡上早晚增資を決行さるべき運命に在り勞々前記土地の買收にも多大の費用を要するここは同株の拂込みを促進することなるべし等種々强材料に數へらるゝ折柄時價は未だ採算外れの突飛に買はれ居ると云ふに非らざれば孰れにしても眼先の値上り上敢て玄人の觀測を待たずして瞭かなりと稱せられ居れり

るべく實質として數年の懸案たる…輸出の創與果して振はるゝや否や未だ詳かならず

### 新税案通過如何

株式會社の一大打擊として一般人を恐怖せしめたる所得税改正法案が政府より議會に提出せられて目下審議中であるが此の案の通過如何は事業界其の他の各方面に甚大の影響あるべきは勿論定期界に採りては實に强弱運命の分岐點を構成すべき程の大問題を人氣の上に與ふべき大刺戟と云ふも過言ならず此税制案に據ると今茲に百萬圓を投じて朝鮮殖產銀行の社債と鐘紡の時價購入のものとの孰れかを所有せんとする場合を比較するに共に利廻り七分八厘として七萬八千圓の利益を得るも社債は所得税百分の三にして二千三百圓の課税のみにて濟むに反し株式にありては數割の配當を僞せる超過累進率に依り一萬三千圓の所得税を課せらるゝ勘定となる故に投資家は株式即ち工業企業の直接投資を忌避するの傾向を生じ產業の振興を防害し徒らに安逸の生活に放資して公債社債を貪るの弊習を增長するのみにて延て市場の景氣を害するは明かなれば此點より見て恐らく修正する事無しに全部の通過は困難ならんと觀測するもの少からず此樂觀的觀察は前米の商勢を緩和するに與つて力ありしものゝ如く紡績株などの恢復はこれが影響を加味せるならんと

公債株式現物問屋　丸五商會　京城永樂町二丁目　電話長一四九八番

### 滿鐵二新昂騰

滿鐵二新は增資決定說に連れて遽に硬化し百四十八圓より五十圓となり更に五十二圓の手合ありたり愈々增資にして事實ならんには眼先二百圓近き相場を見るべしと豫想する者あり

### 京銀更に躍進

京城銀行株は高値二十六圓五十錢處の手合にて依然强き振合ありたるが今朝更に小一圓高の二十七圓三十錢の手合ありたり同行は五十萬圓の拂込みとして其の儲資金は銀行財務整理の結果五十萬圓以上の價値ある時は其の剩餘金は現在株主に分配さるべしとも傳へらる而かも舊株一株に對し新株二株を割當てらるゝ事は既に決定し居れるのみならず從來各銀行に於いて殆ど一顧も與へざりし地株類に金融を與へる事は現物市場の繁榮と相俟つて株式投資家の熱狂的歡迎を受くべき事は想像に難からず勞々改造後の同行業績は定めし見るべきものあらんと期待せらるゝ事も同株の買氣を唆る一因ならんかと云ふ

### 朝紡人氣高

朝鮮紡織は三十八圓處の入電に過ぎざるが昨日來買物入り込み三十九圓五八十錢處に引締り來りて今朝更に四十圓を突破して高値四十一圓迄の商內ありたりは何等かの好材料潜在にあらずやと噂せらるゝも內地主力紡績株の引返しに連れたる人氣相に過ぎざるべし

### 皮革も動く

最近地株一齊高の折柄獨り朝鮮皮革のみは拂込以下に釘付狀態なりし三十圓拂込二十五圓見當に過ぎざりしが今朝久しぶりにて二十六圓の手合ありたり右は他株の人氣に連れる買物な…

## 米況

### 東京期米特電

◎七日前場　當限寄付　四十九圓丁度
中限寄付　四十八圓九十一錢
後場

◎六日前場　寄付　四八、六九
高値　……
安値　……
止め　……

### 大阪期米特電

◎七日前場　當限寄付　四十八圓六十九錢
中限寄付　四十八圓二十錢
日後場

◎七日前場　寄付　四八、二八
高値　……
安値　……
止メ　……

◎七日後場　當限寄付　四十八圓六十錢
中限寄付　四十八圓十一錢
先限寄付　四十八圓十八錢

### 神戸期米特電

### 兜町だより

▲前日引跡の惡い氣配に連れて當然一と崩れと思つた株が昨日は又ガーンとしてゐたソラ出直りと云つて飛附くとおしまいだ愈々以て持合の本性を現はして來たやうだね僕は此相場を底値の大持合とみてゐる無論議會の盟行は面白くない金も縮つて來たケレども如何に金利が縮つても日本內地には金はありあまつてゐるのは米國と一向に變りがない地方の景氣はマダく響くは鈍くとみなければなるまいコウして雜株を選擇して買つてくる時代に大瓦落のないのは當然の結果だ▲ヤレ麥酒が高いの砂糖のドウの肥料がいゝのセメンがドウのと云つて騷ぐ元がミンナ增資增配にある處をみると馬鹿に悲觀は出來ないよ▲取組高は當限が七十四萬株中物が百四十三萬株先物が六萬三千株となつてゐるが此持合中に中物の取組が百萬以下に解合つたらモウ相場は强氣のものだ腕で花の咲く分は當な景氣を剏り出すだらう(四日)

### 下關期米特電

◎七日前場(時)

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | 四八、〇〇 | 四八、四一 | 四八、七五 |
| 高値 | 四八、一〇 | 四八、五一 | 四八、七六 |
| 安値 | 四八、〇〇 | 四八、三五 | 四八、六五 |
| 止め | 四八、〇〇 | 四八、三五 | 四八、六九 |

| | |
|---|---|
| 寄付 | 四八、〇九 |
| 高値 | …… |
| 安値 | …… |
| 止め | …… |

### 仁川期米

#### 七日前場

今朝天候西南の風に晴れ各地入電未著なるも前日後場より商內一變せし丈大阪後止め安も無頓著に買氣旺盛を極め當限來ざるが中四十七圓五十錢より三引の買ひに六十錢と高寄せしかば先限は愈々買氣を助長して四十七圓二十五錢と九丁安に寄付きしも三十七錢と綾上げ戾り待ちの賣物と大混戰を演じたる買物現れ後いては目先筋の手詰賣りを追へて二十八錢と押して引▲第二節　當限四十六圓中四十七圓五十錢より六十五錢と買ひに進み先一に五十錢の買物出で下追りせしも押目は中限高に纏まれて買氣を集注し三十六錢と遂返し五錢と手堅く引▲第三節　當の賣の中の買に四十七圓丁度と始め中の賣に四十七十錢と小高く寄付四十六錢と經みしが買に八十八錢と居直り先四十錢より五十錢と轢ぎ軟派の防戰に三十八錢と反落して引▲第四節　當出來ず中四十錢と五十錢と締まり先に八十錢より九十錢と手堅く寄付四十一錢と上迴りせしが阪地電報延著に三十九錢と手堅く寄付四十一錢と上迴りせしが硬軟共に見送り狀態となり四十錢と揉み合ひ▲第五節　大阪前寄四十八圓十錢と氣丈に引八錢の高移りに當出來ず中限四十一錢の高移りを喚起し四十八錢と買に四十八圓と形勢侮り難く先限は之が爲め各店の賣買を喚び四十六錢より小口手詰めを見せ消化し五十九錢と高値止めを演ぜり

#### 中先限循環高

新甫建會以來四十七圓摑みを往來せし場面は漸地正米の手堅きと相俟つて採算筋の買物はれこなり此機を察せし中限に放れ買を喚起し連節上步調を辿り先限も之れに促がされて四十七圓五十錢と兩期環高の地の氣乗薄も無頓著に中四十八圓を示せしが正米との採算下側の觀ある丈けに此鼻面に接觸せば一反撥を演ずるや測り難く目先中限に對する買の一巡する迄は先限も容易に軟化せざるべし

#### 中限益高し

中限に對し四十六圓處を突込み買の振合ひなりしが阪地の手堅きと相俟つて採算的買物を速癈せんとする噂さあり爲めに不調買手筋小口煎買を喚び先限より上値に廻りて不自然の高値に進み來れり

#### 腰入れ漸く深し

相場の地合は時に惡く見て而も跳ね返しはね上れるかと思へば又鈍く混沌として强弱の中心を捕捉するに苦めるが如き風情なるが之は全く値頃關係による採合の域を脱せざる爲にて目先七圓處の一浮動を繰返すは已むを得ざる所なるべし而して中物が段々取組を增して來る傾向は大に注意を拂ふべき所ならんか而して相場の足より見れば目先は押目買の唱もあれど未だ商狀の冴へざるだけに新に仕掛に苦しめるもの尠からず

| | |
|---|---|
| 六日後場 | |
| 寄付 | 四七、〇四 |
| 高値 | 四七、三〇 |
| 安値 | 四七、〇〇 |
| 止め | 四七、〇四 |
| 一節 | 四六、九七 |
| 二節 | 四七、二〇 |
| 四節 | 四七、三八 |

| 七日前場 | |
|---|---|
| 寄付 | 四七、二五 |
| 高値 | 四七、五九 |
| 安値 | 四七、二五 |
| 止め | 四七、五九 |
| 二節 | 四七、三五 |
| 三節 | 四七、三〇 |
| 四節 | 四七、四〇 |
| 五節 | 四七、五四 |

平均値段
本日出來高　四十四萬千三百石
買入値段　當限　四六、〇〇
中限　四五、八〇
先限　四七、二九

#### 後場更に上足

前場は買氣の旺盛に各店の手詰め買を消化し七圓五十九錢と高値止めを演じ機先大阪前止め四十七圓九十五錢の安移りありて後場は買氣沮喪して當出來ず中四十七圓八十錢と二十丁安に寄り込み買物殺到へず九十六錢と一返し先二十四錢と五十五錢より八十錢と一氣に賦上げ戾りは目先手詰めに六十九錢と押し小口の放れ買殺到して八十九錢と頭しけの手詰め賣に三十錢を撥みて引▲第二節　當限出來不中四十八圓〇五錢よりの…三十錢と寄り反撥し田のバイカイに八圓丁度と押し先七十錢

#### 市場雜觀

此頃の相場は賣りから出ても買から出ても相當の利乘りが見られる而も又其の通りで結局綿糸の振返しの狹小間しい相場で損にならず利喰いや放れ投げに僅か五六十丁の高下を操返して居るに過ぎないこれ全く材料なしの處に仕手の有力者が現れ來らぬからである▲正米の形勢から推測するこ押目買ひに妙味あるらしいと去れば此の不買いさなる正米が期安に何故附隨せざるかと言へば矢張り農家の賣惜みが頑因であらう其の農家が强硬の態度を維持せる理由は事新らしい材料でもない昨年の例に鑑みて先に持越しさへすれば高く賣れる者と群衆心理の一致せし處なるが現在の弱氣陣は夫れを唯一の觀測を手持して那邊の値に手放すを積りが慾にも程のあつた者だ高いと云ふ事は天井知らずの事を思ひて需給關係と云ふ事は更に考究せず他途頑張り通さんとする又一般の仕手が一變して居るのか今日の當川者は此の米價高に付いて非常に警戒して居る觀がある去れば高いと云ふ辯の付いた米であるから一時は農家の支配價に支べらるゝとしても昨年と趣を異にせる丈正米先れを來して自然農家の投げ賣りを行ふ事のないにも限らぬので目先としては兎角大勢は戾り賣り時代である事を諒して居る向があるが果して軟派の期待せる如く大勢が惡落期に到着して居るかは容易に窺知し難きも買方として此の不測の定期に腰の入らぬこも思はれざるのみか四十五圓處から推攻するも未だ眞の買場攫みの出現を待つて居る向が多いらしい去れば斯る調子で硬軟が腰入れなき內此逡にマゾラの斷引戰位いに保合ひ正米の成行きによりて眞の活躍が始るじやらうと

#### 堂島たより

實收額が六日に發表になる相場立進中の當競べが最高六千百五十萬石最低五千八百萬石だ相だ▲けれども實收額と雖も所得税申告と同じ樣に內輪に報告するから檢證の如きは五百石は判る事だが豫測は云ふ▲夫は直ぐ實際に於いて多いと云ふ相てるかしら朝鮮米の當島買りを取がヨカと云はれてるかが仕手の淋い折納米以外の茶目が飛出す噂はいよく事實になり相

#### 內地製粉漸落

取引閑散裡に氣配漸落しつゝありし內地製粉は辨天三限六圓二錢同四限六圓十錢と下押し越へて四日午前は一米の銘落に原料小麥も亦現物三升五合五勻と引緩める結果人氣益々腐敗し相場も辨天四限六圓飛び五錢とヂリ安步調を辿れり而して現在の粉價は米價並に原料麥價に比し割安の嫌なきにあらざるも何分在荷相當多額なるに需需は依然不振の成行きて一般買氣更に添はざる狀態なれば目先米價にしてて反撥を演ぜざる限り本品の進は期待し難からう可しと

#### 仁川正米市場

定期の强硬を受けし正米市場は手持筋氣勢を高め來れるが買方見送りの爲め更に商談は成れず氣配は平壤三等伸力四十八圓地場玄米四十五圓十錢見當の强含みなり

#### 大阪三品特電

◎七日前場

| | | |
|---|---|---|
| 二月限 | 六三九、〇〇 | |
| 三月限 | 六二七、一〇 | |
| 四月限 | 六一八、二〇 | |
| 五月限 | 六〇五、〇〇 | |
| 六月限 | 五九五、六〇 | |
| 七月限 | 五九三、〇〇 | |

#### 綿糸依然閑散

綿糸の氣乘薄なる原因は一に出增加も未だ一途を樂觀し能はず二製品の減少も既に甚入れし本…

#### 粟期近物强硬

粟は勢々地方筋動きあると共に現物及び期近物は可也堅人あるが如く氣配約二十錢方締りたるが先物は現在手控へ姿にあるを以て其動へ人氣計立たず今朝は海城現物一車二十五圓五十錢長春三月物一車二十三圓五十錢に出來たり

#### 京城正米市場

此處新規材料持ちの噂にて一般見送り狀態にあるが如く相場は地搭上玄四十八圓三十錢の持合ひ唱にて商內引續き閑散を示せり

である▲弗うなると支那の云ひ分もないが相場の波動澤山あろ譯でいふくの關ケ原は端境期だこは弁うかも知れない▲時節が來れは商內も又ハヅム事はろう


電話本局　長 907 808 809 810 811 812 2345 4981 4382 4383 4384 4385

定期部　現物部　信託部　調査部

大阪株式取引所仲買人　松井富三商店　大阪北濱一

# 實業之日本

## 財界の嚴正批判

▲新所得税法實行の可否
(一)所得税改正と其の實際的影響……著者
(二)新税法の不備不公平……清水文之輔
(三)新税法に對する注文……神戸擧一
(四)下級中產者に苛刻……志田法學博士

◆戰時以來紡績事業大觀
我が經濟界の大宗たる紡績業の過去現在を科學的に研究して將來に及ぶ最も注目すべき記事……瓊川生

◆大利益を擧ぐるラサ島燐礦の實質……瓊川生
◆鐘紡果して增資せぬか……芳水
◆王子製紙の決算と今後
◆三倍增資の日本製麻
◆阪神急行電鐵の增資
◆上毛モスリンの擴張
◆大日本拔礦の今期
◆猪苗代電力の價値

(財界偉話)營業社プレミアム稼ぎ
余の見たる森戸問題……浮田法學博士
訓練なき國民……增田社長
入社後一年で課長に拔擢された青年
我が政治と財閥關係……楚水
十年以前高商出身の傑出者總評
歐米南洋視察の貴感……山科禮藏
南米サンパウロ行青年へ……南米數年の滯在者永島聯三
人氣商店探聞……近頃こんな品物が賣れるか
重役室より實業青年へ……日本銀行の重役室から深井理事古川會社の重役室から井上理事
感冒豫防と其手當……特に注意を要する豫防注射を受くる注意家庭に患者の出來た時……醫學博士

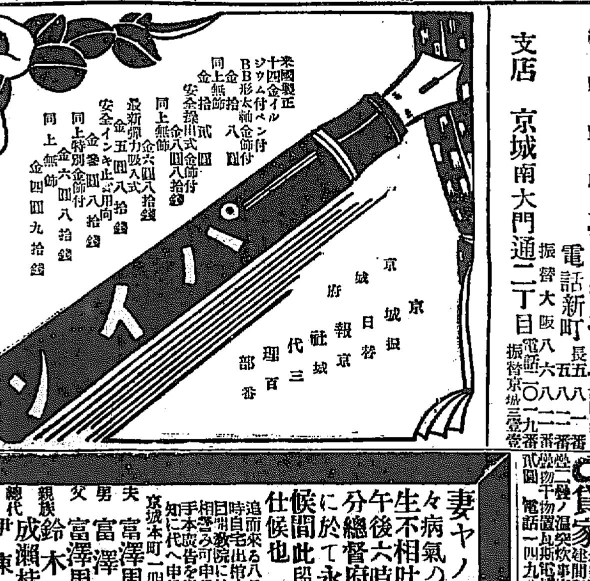
實業之日本社　振替東京二一六番

二月一日號　一冊二十五錢・郵税一錢五厘　半年分三圓・一年分七圓

資本金貳百萬圓
諸積立金參拾六萬八千圓
京城府南大門通二丁目十九番地
株式會社朝鮮商業銀行
電話長六八一番・一五五八番・一五五〇番・三壹〇七番　振替京城一六三四番
銀行長　趙鎭泰
支配人　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店・內地・朝鮮・臺灣・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各樞要なる地に爲替御取引の便有之候

採算家各位急告
吾社は株式シンヂゲート組織し拾萬圓の利益分配せんこと期す會社は帝國財界の根源を成す事業にして全國無二の確實なる大會社にして配當豫想は年五割十二圓五十錢拂込の株式は六十二圓五十錢の價あり、詳細は規定に記す加入優先權は申立順に決す
大阪市東區內北濱四丁目　大阪興業社

內科　胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一二七二、一三九〇番



扇印關西ペイントの發展
◎新製品　優秀なるAA色ペイント各種
ハバック式堅練ドライヤ・丼ニ液體ドライヤ
各色調合ペイント
小鑵堅練ペイント各種
◎德用品　皷印白ジンクペイント
總販賣店　關西ペイント株式會社
大阪市西區新町通四丁目
堀田幸次郎商店
電話新町長五八一番、五八二番
振替大阪八六一〇番
支店　京城南大門通二丁目
電話二〇九番　振替京城三壹壹番

御化粧用
ベスパー石鹼
大連　萬玉洋行

大阪海上火災保險株式會社
東洋生命保險相互會社
大東印刷インキ及印刷機械
鳥羽合名會社
京城府本町一丁目
代理店
貿易商　藤富國太郎商店
電話長三〇〇八、一九〇二番
振替口座京城一七七八番

兵庫縣御影魚崎
山邑酒造株式會社釀造
櫻正宗發賣元
山邑酒造株式會社京城支店
京城明治町二丁目
電話長八四九番、一四五四番
振替貯金口座京城一七五番

洋種蜜蜂豫約分讓
養蜂場產純良蜂蜜販賣
朝鮮慶北達城郡論工面
白旗農場養蜂部
御照會次第明細書速送

事務員至急募集
希望者は履歷書送附又は直接來談あれ
仁川　堀商會

京日案內

電話讓り物有り
湯屋道具一切及湯屋權利アリ
黃金町二丁目一九　黃金湯
電話一四九九番
京城黃金町二丁目永樂町電車停留所前
電話一六三番　木村

活版印刷工募集
希望者ハ履歷書ヲ送レ
朝鮮軍司令部

上女中一名　店員一名但雜役
南大門驛前
電話一五五一番　笑福旅館

店員募集　內地人ニシテ販賣ニ經驗アル者
京城大和町二　高橋新油醬造所
參名至急入用

寫眞術ニ一般心得アル者
至急二名入用　履歷書送レ
四平街驛前　藤井寫眞館

古本高價買入
御報早速參上　電話八六五番
本店本町二ノ五九　支店本町二ノ三七
文光堂

年金恩給　長期低利日賦
祭日モ不問即時
金御立替可致候▲京城永樂町二
西本願寺表門下角
江州屋本店

恩給立替　金は證書引換に御渡可致候
地方は規定書送呈▲電話參〇壹番
京城若草町郵便ポスト前
西村商會

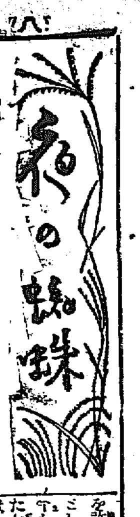
櫻葉賣出し
京城北米倉町電話一參三〇番
島屋販賣部

賣地　近き將來に角地と格安なる會社又は大商店向き敷地現在道路に沿ひたる空地三〇三坪
但し太平通一等地
至急姓名在社

金人(婦人ニ限ル)及外交員募集
希望者ハ至急本人來談アレ
京城南山町一
朝鮮及滿洲社

貸家　永樂町二ノ五二一階建
間數下四疊半三疊階上六疊二疊ノ溫突炊事場付
一疊物置瓦斯電燈付家賃貳十圓
電話一四九八　丸五商會

妻ヤノ儀永々病氣の處養生不相叶六日午後六時十五分總督府醫院に於て永眠仕候間此段謹告候也
追而來る八日午後一時自宅出棺本町三丁目日蓮教院に於て佛式相營み可申候尚午後時手本廣告を以て御通知に代へ申候
京城本町一明治町通
夫　富澤周太郎
男　富澤周夫
父　富澤周一郎
親族總代　鈴木誠一
同　成瀨桂次郎
友人總代　伊東留吉
同　谷中福松
同　八木權十郎




「九十九」 挿畫 近藤紫雲

怨めし氣に磯代夫人は、水上伯の顔を見て。

『それでは既う淀子の事に就きましては、妾は何にも申上げませんけれど……猶一言申上げて置きたい事が御在ますのです』

と云ひ掛けた。

『それは如何いふ問題かね』と頼之は氣の無い返辭をした。

『妾は、淀子を芳子の家庭教師として當家に置きますのに反對しましたので……假に淀子を貴方が御愛しに成つて、御側附きの女中としてお抱へに成りますのでしたら、一向不服は御在ませんですから……』

夫人の云ふ事には整然として筋が通つてゐる。頼之も夫は充分に認めてゐるのだけれど、今夜は殊に頭腦を不良にしてゐるので、淡白に此處で夫人に向つて告白して、淀子との關係を明かにする程の勇氣も出し得ない。

『まア、それは御迷惑だ……今夜は酷く疲勞してゐる。私も芳子を見舞へば好いのですが……まア今夜は宜しく賴む……頭痛がして來たから……』

然う云ひつゝ、頼之は、磯代夫人に構はず枕を引寄せて横に成つた。

磯代夫人は涙含みながら。

『それでは御緩み遊ばしませ』

然う云ひ殘して此室を悄然として出て行つた。

カアテンの陰に隱れて今までの一部始終を聽いてゐた淀子はどの位苦しい目に遭つたか知れなかつた。

さなきだに反對の多い屋敷内で、針の筵に座する思ひでゐたのである。それが今夜に於て圖らず秘密が發かれて了つた。伯爵の寢室に忍び込んで來てゐる事は、屋敷内隈なく知れ渡つて了つたのだ。迚も此處にはゐられなく成つた。再び又淪落の淵に沈まなければ成らぬかと考へると、折角の改心が何にも成らなく成つて來た。

と云つて全然以前の樣な捨撥の氣にも成られない如何したら好い事かと思案に惑ひながら、體の中心をさへ失つて、倒れ掛るばかりにカアテンの陰を出た。

『おう淀さん』と頼之は聲を掛けた。

『伯爵……』と淀子からも呼掛けて、寢臺近く跪づき、頼之の前に面を伏せて泣き入つた。

『淀さん、何も心配する事は無い。水上頼之は何處までも貴女の保護者なんだから……』と云ひつゝ、頼之は手を彼の女の肩に加へた。

『それでは、おのお優しい御懐に相濟みませんわ……』

『いや、濟むも濟まぬも無い…奥の何んにも知つた事では無いので。僕と君との二人の間の眞の理解には、何人も立入る事を許すべきで無い……家庭教師として置くのがイケないのならば、僕が云つた通りに、僕に附いた女中として、然いふ名儀で我慢して貰つて、屋敷から外へ出ない樣にして貰はなければ、再び君は淪落しないとも限ら無い……それに、別の重大な問題も有るんだから……伯爵に就いてだね……必ず僕が其加害者を探知して上げる義務を擔つてゐるのだから、どんな事が有つても此屋敷を出てはイケない……之からは公然と僕の寢室へ、どんな夜中にでも來て相談し合ふ樣にして……それには今夜の騷ぎが結局幸ひと成つたのだ』

頼之は決して淀子を邸外に出さぬ覺悟。

皮黴科（診察夜九時迄）
皮膚病 黴毒 淋病
（入院隨意）
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一〇七參

## 安東まで
小蘭（7）

### 藝者吉次

朝食後、安東神社に詣で、ホテルに歸つて來ると、間もなく机上の電話が鳴つた。受話器を執つて耳に當てると聲は入江領事である

『一緒に晝飯を食ひたいと思ふんだがね、エンゲーヂは無いかい、何？無い？無ければ十二時を期して『すみれ』に來ないか、萬障繰合せてね、待つてるぜ』

と電話をきつた。讀みさしの書籍を讀終つてから十二時少し前再びホテルを出て『すみれ』に行つた。入江領事は既に來て私を待つてゐた。

『すみれ』は安東第一の料亭である。民國の鏡と女將の口喧しいので何れぞと嘗て其の喧しさを蜜へた人もあつたが、喧しい丈にどの女中も客に對して愛相が良く、機轉が利いて言葉も純粹の東京語でテキハキしてゐる女中は代つても昔も今も同じである。

案內されて通ると、入江領事は大きな部屋に金屏を廻らし、ペチカの前に坐つてゐた。

『格好の部屋は今塞がつてゐるんだ、是で我慢するさ』と笑つた。

聽て茶が來る、菓子が出る膳が運ばれる。

『オイ誰かゐないんかい』

と入江君が女中に聞くと、女中は愛相笑ひをして

『はア、唯今參ります』と云つて瓶子を取上げる折しも、襖の外で

『姐さん、此方？』

と云つて、若い聲音が一人現はれた。面長の眼の清しい女で紗お召の上に、大島の羽織を重ねてゐた。半襟が列車內で見た若い細君のと同じ紫地で[illegible]花の白いのが繍してあるも面白く感じた。名は吉次こそ。

『領事さん、今夜大酒會にお出になつて？』

『大酒會なんかに出るものか、俺は大食會なら出る』

『好かつたわねえ、此次の大食會は何日？』

斯うした罪も無い話を如何にも面白さうに語る。當家の女將の躾けは此の藝者に迄遺憾なく現はれてゐた。綺麗な妓ではあるが、丸い鼻が取つて付けたやうだ。女も自分の短所を知るの明あると見え、私が顔を見る毎に袂で鼻を掩つた。

『今頃は半七さん……』を支那語で唄つたり、羽左は粋だの菊五郎は好きだのと、頻りに芝居の話をしては、一人で面白さうに燥いでゐた。

入江君と私とは大連時代の昔話などに興趣を覺ね、三時頃まで飲み續けた。

▲私共は無人で淋しく三疊と二疊が無料で御貸し申したいと思ふのです勿論確實なるお子さんなき御夫婦又は獨身者に居らるゝ女の方が望みます電燈も風呂も專用水道も有ります出間仕立物頼まれゝば相當仕立賃も仕拂ひます其他細かい事は御目にかゝりまして申します住所は本町一丁目便利の場所です御希望の御方は紙上にて御住所御知らせ下さい當方から直接に御住所御知らせ致します（無人女）▲無人女樣に告ぐ御住所御知らせ下さい相談致し度し（社內中村生）▲皆樣此の京龍にて琴古流の尺八の指南の先生の御住所御存じの御方がありましたら本欄にて御知下さい御願ひ申上ます（本町生）▲先日龍者御分にて拜見いたしました師匠の者がニンニクの臭たのを頂くと有効の事を知りましたがニンニクはいかほどの分量でまた一日に何回さか一度に頂いてもよろしいのでしやうか甚だ恐れ入ますが今一度御敎へ下さる樣特に御願ひ申し上ます（同患者より）▲市內の某中等學校の一教師は四年級の或組に『下級生は言ふに及ばず五年生の中にでも生意氣な奴があればどし／＼腕力制裁を加へろ』と言つたさうだ下級生に制裁を加へろと言ふのならまだしも上級生にまで腕力制裁を加へろと教ふる教師がどこの世界にあるか！勿論その教員は平素からあまり生徒間に受の良い人ではないそうだが過激な言動を弄すると後が恐ろしいから氣を付け給へよ（卒業生）▲翻秋の事に付（京日記者）に御答致します本件御尤ですが前納の途は御座いません（桃園）▲私は家事の都合にて女學校へ入學する事が出來ず誠に殘念にて成らず過し居ります者にて家事のひまに勉強が致したく思ひ居りますが女學講義錄の發行所御存じの方は何卒本欄へお知らせ下さいませ（お願女）

確實流經新劑 月やく アメノール（二圓五拾錢）（送料十二錢）
說明書御申込次第密封進呈
東京市本鄕區弓町二ノ三 東京堂藥局 振替東京四七七六七

## 演藝案內

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三
當る二月六日より特選映畫提供
◎實寫『田舍地中生活物』長尺
◎ニコ〱劇『ワッカネラ心理研究』
◎ニコ〱劇『兇惡なる機械』長尺
泰西活劇『奈落の底よ』五卷 五千呎
一活會社向島派撮影
新派悲劇『畫家の妻』五卷
文展に出品せんとする青年畫家の苦心、薄命に泣く畫家の妻、血も涙もなき惡漢畫房の奸計、慘……酷……悲
當館封切、成川利生脚色
舊劇横綱『桂川力藏』六卷
日活本年度新規撮影現場其他背景等如何に練變一新せるか？劇中雲の月閣、淀見山翻、綾川翻、源氏山翻、桂川翻の名力士翻、亡父並に恩人の復讐を遂げたる痛快劇
◉毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

京城明治町 電話二六〇 浪花館
女流浪花節 橘光子 嶺津辯天 一行
當る三日より毎日午後六時開演
△雪の曙 △女俠客玉川お芳 △左の小刀 △國の花 △一休川 △力士の傳 △義士相馬大作
東家空丸 吉田伯夫 京山小奴 桃中軒雪千代 三河屋八風 富士 橘光子
二席 攝津辯天

本町一丁目 電話九七七番 有樂 喜樂館
當る六日より新撮連の三大映畫提供
▲實寫歐洲戰爭五卷 ▲滑稽悦與人ナチー ▲喜劇身替り
新派『將軍の娘』全四卷 日活向島派努力作品 將軍の駒に秘められた一つの苦惱 數奇な極めた可憐の令嬢の半生の波瀾を描いた一篇の哀史劇
◉舊劇『運命の指環』全廿篇（四十一卷、二十篇） 米國パテー會社傑作連續大冒險
大指環パールが家に傳はる禁ダイヤの指環の深き因緣が世間を動かす大奇縮
◉舊劇『毛谷村六助』五卷 日活京都派牧野撮影所脚色

本町二丁目 電一〇五〇 壽館
當二月十日より『曾我廼家五郎改め』現代喜劇モッコ劇一行
第壹笑劇 大當り 貳場
第貳舊劇 冬牡丹 貳場
第參社會劇 神港情話 四場
第四新喜劇 のぞみ 一場

大正館の 大相撲 初日大入滿員
當館封切寛永の横綱 舊劇 桂川力藏
新派悲劇 畫家の妻
泰西活劇 奈落の底

黃金町 電二六三七 黃金館
天然色活動寫眞株式會社 京城鍾路一手特約代理店
當る七日より三大寫眞提供
△戰時の伊太利 △喜劇エッセルの逃
△舊劇 伊達正宗 全四卷
△新派悲劇 流れ星 全四卷
△活劇 伯林の狼 全十五卷 米國パテー會社特作

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle......¥ 2.20
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle......¥ 2.20

Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram of Cod-Liver Oil. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the market.

Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops differ in that they contain one-half amount of Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, lime and quina.

△甚しき臭味を忍びて、肝油を飲用すべき時代は去れり▼

河合龜太郎氏創製

專賣特許（日本及英米國政府）

◎肝油ドロップス

滋養強壯料

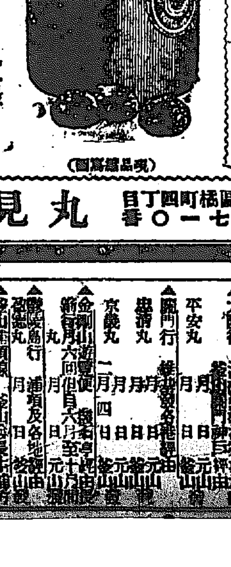
◎肝油ドロップス
肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物を以て成る滋養强壯料なり。

◎複方肝油ドロップス
肝油の半量を蛋白質に換へ更に有機鐵・有機燐・石灰及規那等を含有せしむ。

肝油が一般の虛弱者、羸瘦者、結核性素質者、榮養不良に起因する諸病患者、腺病質の兒童等に對し、治療上缺くべからざる滋養劑として、內科、眼科、小兒科等の醫家に處方せらるゝは、醫說上の定論なり。然れども其特有の臭味甚だ不快にして消化亦困難なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを慨し、河合氏多年苦心研究の結果、形狀洋菓ドロップスに似て、種々の强壯劑を配合し、一顆每に精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸收の最も容易なる、美味無臭の『肝油ドロップス』を創製す、本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に煩雜なる手數、携帶の不便、變敗の迅速等の缺點なく、普通の菓子同樣容易に食用し得る事と、酷暑の候と雖も冬季と異らず、消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

定價
五十顆入一壜 金壹圓貳拾錢
百二十顆入一壜 金貳圓貳拾錢
複方百顆入一壜 金貳圓貳拾錢
內地以外は關稅運賃を加ふ

用法
肝油含量一顆一グラム 一日二回乃至三回服用
五歲以下 一回一顆又は二顆
十歲以下 一回二顆乃至四顆
十五歲以下 一回三顆又は五顆
大人 一回四顆乃至八顆
普通菓子の如く食すべし又鋏を以て細片に剪り冷水或は微溫湯にて嚥下するも妨げなし



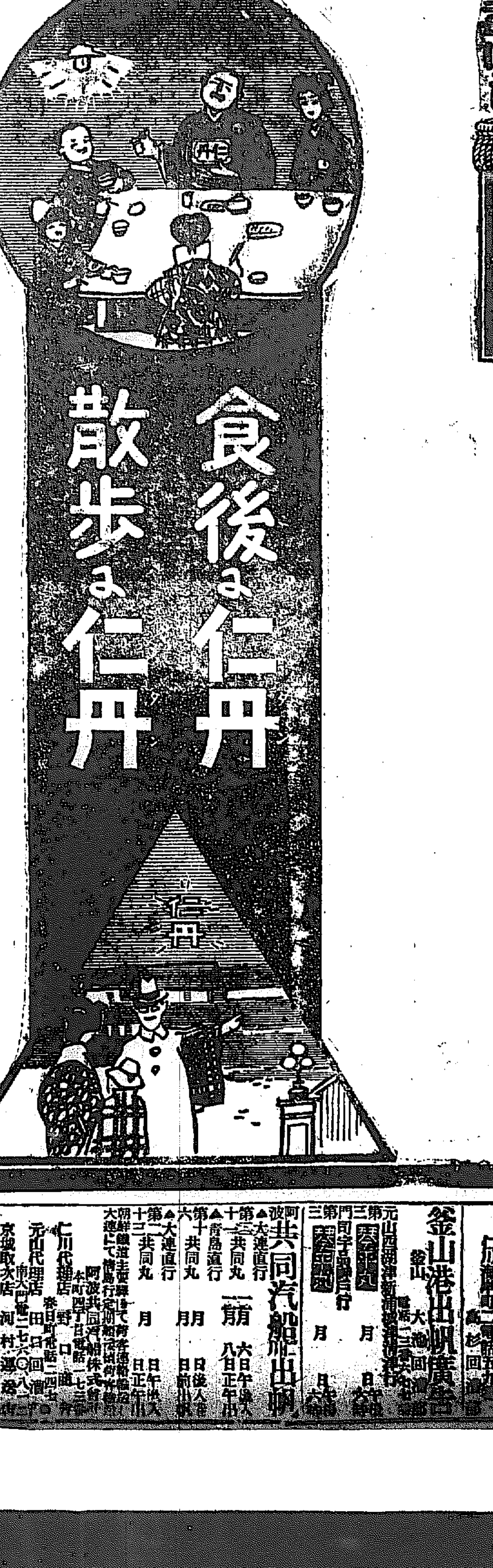
（現品寫眞圖）

一、顔の色が蒼白くて體質が弱い人
一、皮膚の紋理が粗くザラザラして居る所謂あれ性の人
一、身體一般貧血してゐる人
一、是といふ病氣はなく、何となく疲れ易く感冒に罹り易い人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、榮養不足から來る眼病例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人

▼如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし▲
一、筋肉の目立て痩てゐる人
一、手足が冷て眠られぬといふやうな纖弱い人
一、色が蒼くて肉痩せ而て活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、頸が細長く、頰が痩け、咳嗽や痰の人並より多く出る所謂結核素質のある人
一、筋肉を太らせ無病壯健に元氣よく活動せんとする人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、顔や手先きを滑つこくしたき人
一、產前產後病後の滋養を計らうとする人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、榮養不足から來る眼病例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の食物である。

▼如斯人は滋養料◎複方肝油ドロップスを用ふべし▲
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、發育不全の小兒
一、貧血症になつてゐる人
一、肺結核其他結核性の病に罹つてゐる人
一、腦神經衰弱、ヒポコンデリー、ヒステリーなどの神經病に惱まされてゐる人
一、『陰萎、遺精』などの生殖器神經衰弱に罹れる人
一、病後の衰弱を速く回復したい人
一、右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の食物である

東京市日本橋區橘町四丁目 振替東京七一〇番 丸見屋商店 電話特長浪花三〇・〇四八・ 四九・四五〇・三〇〇〇番




金言
夫は婦に禮義正しく婦は夫を敬いて和順なるべし
（貝原益軒）

日本郵船出帆
大連天津牛莊行 濟州丸 二月九日正午出帆 高砂丸 二月[illegible]日正午出帆 營口丸 二月[illegible]日正午出帆
△都合ニ依リ早發スル事アルベシ 本船出港ノ一時間前ニ[illegible]
△但シ濟州丸ハ[illegible]
仁川港岸町一丁目[illegible]

尼崎汽船出帆
仁川[illegible]
會静山木浦大阪行 赤城丸 月 日午後四時 神代丸 月 日午後四時 秀吉丸 月 日午後四時 君が代 月 日午後四時 大有丸 月 日午後四時
○印船客御斷 △印[illegible]
仁川海岸町 電話[illegible]

釜山港出帆廣告
元山西湖津新浦城津清津行 釜山 大池回漕部
第三[illegible]丸 月 日
門司宇品阪神行 第三[illegible]丸 月 日

阿波共同汽船出帆
▲大連直行 第三共同丸 二月[illegible]日午後[illegible]
▲青島直行 第十六共同丸 二月[illegible]日[illegible]
▲大連直行 第十二共同丸 二月[illegible]日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて[illegible]
仁川代理店 野口回漕店
元山代理店 田口回漕店
京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船出帆
[illegible]
京城取次店[illegible]
其他各寄港地ニ[illegible]